

令和4年度

福岡県ひきこもり対策推進事業報告書



福岡県ひきこもり地域支援センター
(福岡県精神保健福祉センター内)

目次

I	はじめに	1
II	令和4年度福岡県ひきこもり対策推進事業の概要	2
III	令和4年度の事業実績	
1	相談支援	3
	(1) 事業内容	
	(2) 実績	
	(3) 相談の状況	
	(4) 市町村相談会	
2	人材育成事業	6
	(1) ひきこもり支援者研修会	
	(2) ひきこもりサポーター養成研修	
	(3) ひきこもりサポーターフォローアップ研修	
3	ネットワークの構築	10
	(1) ひきこもり支援者等地域ネットワーク会議	
	(2) ひきこもり地域支援センター実務者等連絡会	
	(3) ひきこもり対策連絡調整会議	
	(4) 関係機関会議・市町村等会議への出席	
4	ひきこもり本人・家族への支援	14
	(1) フリースペース	
	(2) 家族のつどい	
	(3) みんなのつどい	
	(4) ひきこもり・8050 問題講演会	
5	情報発信	18
6	普及啓発	19
IV	参考資料	20

I はじめに

関係機関の皆さまにおかれましては、日頃から当センターのひきこもり対策推進事業の円滑な遂行に御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、内閣府が令和元年度に発表したひきこもりに関する調査結果によると、自宅に半年以上閉じこもっている15歳から64歳までのひきこもりの状態にある方は、全国で推計100万人以上といわれています。この調査結果から本県のひきこもりの状態にある方を推計すると4万人以上に上ります。

国のひきこもり対策としては、平成21年度から実施されている「ひきこもり対策推進事業」により「ひきこもり地域支援センター」の各都道府県・指定都市への設置が推進され、令和4年4月時点で79か所設置されています。また、平成25年度からは、ひきこもりの状態にある本人やその家族に対するきめ細かく継続的な相談支援や早期の把握を目的として「ひきこもりサポーター養成研修事業」と「ひきこもりサポーター派遣事業」が開始されました。さらに、平成27年4月には生活困窮者自立支援法が施行され、ひきこもり対策はこの制度に組み込まれ、これまで第一次相談窓口であった当センターには、より専門的対応を行う機能が求められるとともに、関係機関のネットワーク構築を促進していくことが明確に示されました。また、国は令和元年度に就職氷河期世代の支援を推進することを打ち出し、この中でもひきこもりの状態にある方に対する一層のきめ細かな支援が必要とされました。令和4年度からは、より身近な市町村域における相談窓口の設置と支援内容の充実を図るため、「ひきこもり地域支援センター」の設置主体を中核市や市町村に拡充するとともに、支援の核となる相談支援・居場所づくり・ネットワークづくりを一体的に実施する「ひきこもり支援ステーション事業」を創設し、更に都道府県が市町村をバックアップする機能を強化し、市町村の支援体制の整備を促進することとされています。

福岡県では、平成22年6月にひきこもり地域支援センターを当センター内に設置し、13年が経過しました。令和2年7月には、身近な地域で相談に対応し、市町村への専門的助言や地域のネットワーク構築を促進するため、ひきこもり地域支援センターサテライトオフィスを筑豊と筑後の2か所に設置しました。その結果、令和4年度の相談延件数は6,291件と大幅に増加しています。また、保健所圏域毎のネットワーク会議やひきこもりの支援者に対して研修会を開催するなど、より一層、支援の輪が広がるよう努めているところです。

ここに、同事業の実施状況を取りまとめた、令和4年度ひきこもり対策推進事業報告書を作成しましたので、ひきこもりの状態にある方に対する支援の参考になれば幸いです。

令和5年6月

福岡県精神保健福祉センター
所長 楯林 英晴

Ⅱ 令和 4 年度福岡県ひきこもり対策推進事業の概要

方針

ひきこもりに関する悩みを抱える方や家族を、関係機関と連携し継続的に支援するとともに、身近な市町村で相談や支援を受けることのできる体制を整備する。

概要

1 相談支援

ひきこもりの状態にある本人やその家族、関係機関からの相談に対応し、適切な支援に繋げるため、電話相談、来所相談、訪問・同行支援、オンライン相談を行った。

また、令和 3 年度から実施している市町村でのひきこもり相談会を継続、拡大して行った。

2 人材育成事業

ひきこもりの相談や訪問支援に対応できる人材を育成するため、研修会の実施、ひきこもりの状態にある本人やその家族を支え身近な理解者となる「ひきこもりサポーターの養成研修」及び福岡県ひきこもりサポーター登録者を対象にした「ひきこもりサポーターフォローアップ研修」を行った。

3 ネットワークの構築

関係機関の連携強化のために ①ひきこもり支援者等地域ネットワーク会議、②ひきこもり地域支援センター実務者等連絡会、③ひきこもり対策連絡調整会議を実施した。

4 ひきこもりの状態にある本人・家族への支援

ひきこもりの状態にある本人に対する支援として、居場所としての「フリースペース」、家族への支援として、家族相互の支え合いや交流、家族の対応を学ぶための「家族のつどい」及び様々な対人関係の体験を得る場として「みんなのつどい」を開催した。

5 情報発信

ひきこもりへの理解を深め、必要な方へ支援を届けるため、①リーフレット等の配布、②HP掲載等の広報活動、③出前講座、④福岡県ひきこもり支援社会資源情報のホームページへの掲載を行った。

6 普及啓発

市町村や関係機関からの依頼に応じて、ひきこもりに関する講話やひきこもり地域支援センターの周知を行った。また、ホームページでの普及啓発の充実やPR動画の配信を行った。

Ⅲ 令和4年度の事業実績

1 相談支援

ひきこもりの状態にある本人や家族、関係機関からの相談に対し、専門的に助言を行い、対象者への相談内容に応じて、適切な関係機関へつなぐ。また、関係機関と情報交換を行うなど、対象者への支援の状況を把握するとともに、適切な支援方法について検討を行う。

(1) 事業内容

【電話相談】

開設日：月～金曜（祝日及び年末年始を除く）

受付時間：9時～17時

【来所相談】

開設日：月～金曜日（祝日及び年末年始を除く）

受付時間：9時～17時（予約制）

【訪問・同行支援】

必要に応じて、家庭訪問を実施。また、関係機関と連携した訪問、関係機関や本人の興味がある活動等への同行等を実施。

【オンライン相談】

来所相談をしたことがある方を対象として、希望者に実施。

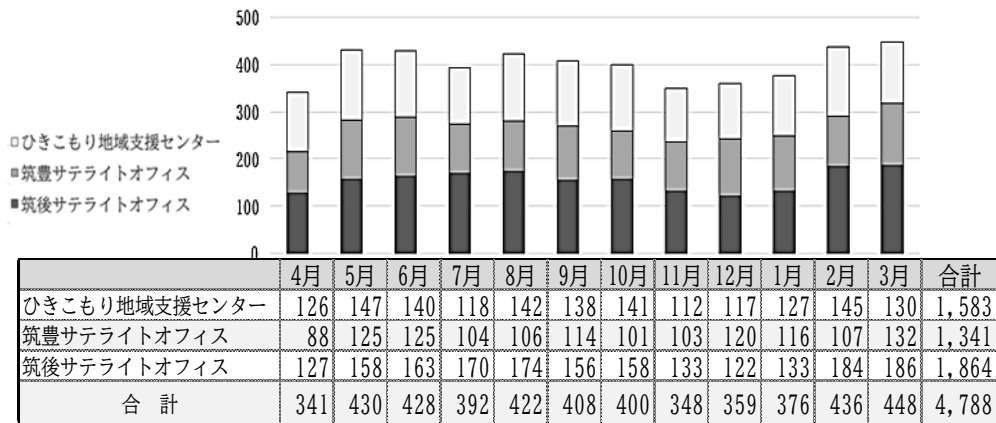
【市町村相談会】

宮若市、小郡市、柳川市及びみやこ町にて実施。1日3組の予約制。

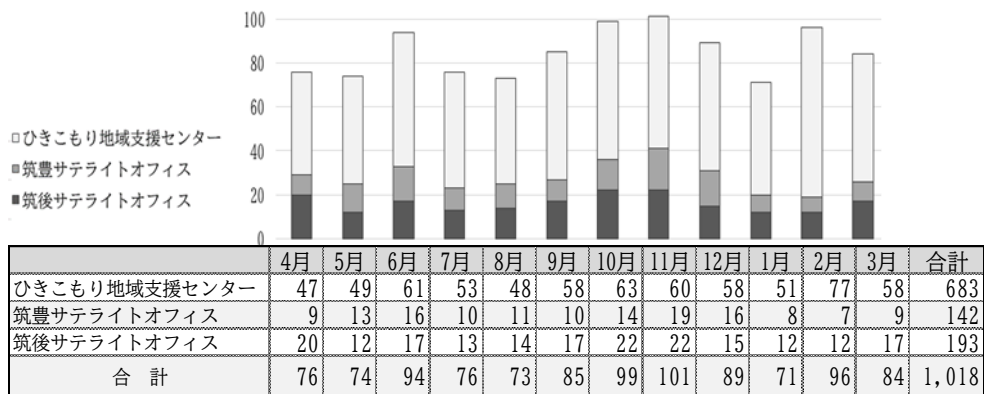
(2) 実績

【月別相談件数状況】

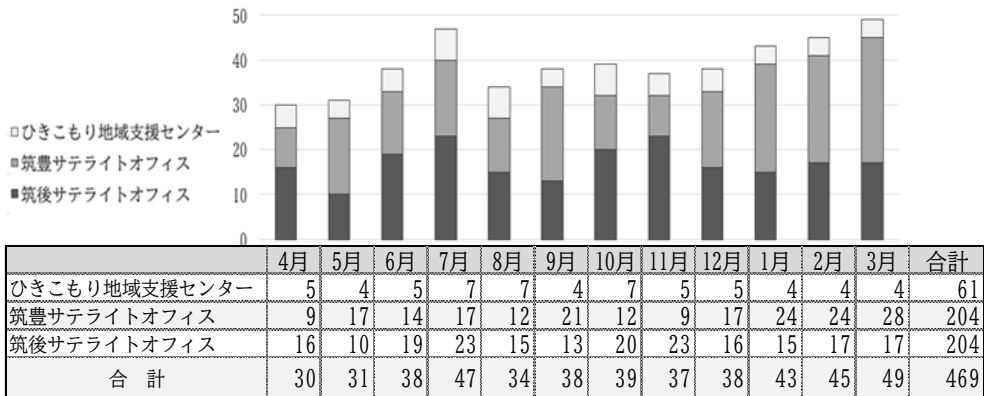
・電話相談 延件数



・来所相談 延件数



・訪問・同行支援 延件数



・オンライン相談 延件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ひきこもり地域支援センター	1	0	0	1	2	2	2	1	2	2	2	1	16
筑豊サテライトオフィス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
筑後サテライトオフィス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1	0	0	1	2	2	2	1	2	2	2	1	16

遠方に居住している等の理由でオンラインを希望される方がおり、来所の困難さを解消する相談手段になっている。

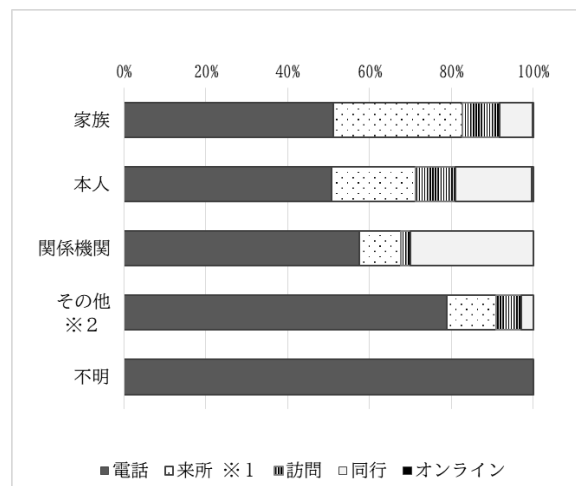
(3) 相談の状況

【相談者別相談件数（実件数）】

	電話	来所 ※1	訪問	同行	オン ライ ン	計
家族	343	212	61	54	2	672
本人	157	64	30	58	1	310
関係機 関	198	35	8	104	0	345
その他 ※2	26	4	2	1	0	33
不明	29	0	0	0	0	29
計	753	315	101	217	3	1,386

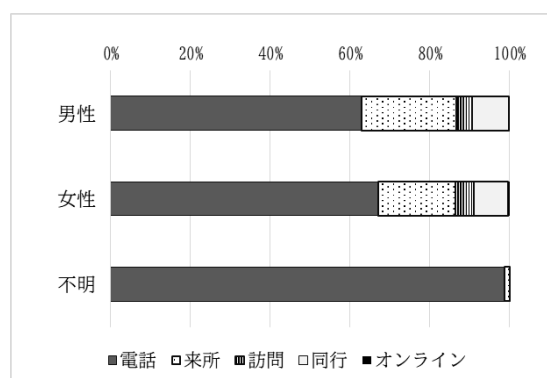
※1 複数人の来所により、来所実数と異なる

※2 その他内訳：親類、友人、知人等からの相談



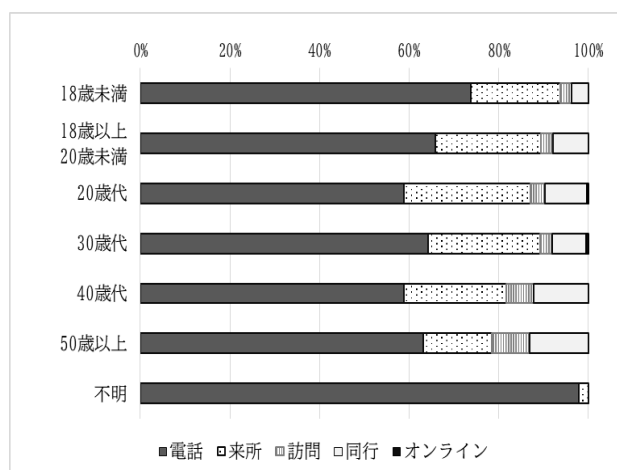
【ひきこもり本人の性別（実件数）】

	電話	来所	訪問	同行	オン ライ ン	計
男性	470	177	30	69	1	747
女性	201	58	14	26	1	300
不明	81	1	0	0	0	82
計	752	236	44	95	2	1,129



【ひきこもり本人の年代（実件数）】

	電話	来所	訪問	同行	オン ライ ン	計
18歳未満	59	16	2	3	0	80
18歳以上 20歳未満	25	9	1	3	0	38
20歳代	164	79	9	26	1	279
30歳代	136	53	6	16	1	212
40歳代	144	56	15	30	0	245
50歳以上	82	20	11	17	0	130
不明	142	3	0	0	0	145
計	752	236	44	95	2	1,129



※ 令和4年度相談状況の詳細は p21～p30、過去10年間（平成25年度～令和4年度）の相談状況は p31～p36 に掲載。

(4) 市町村相談会

【目的】

ひきこもりに関する悩みを抱える方がより身近な場所で相談できるとともに、市町の広報紙により相談会を広く住民に周知することで、潜在するひきこもりの状態にある方や家族に相談窓口の情報を届ける機会とし、市町村での相談支援体制の整備につなげる。

【方法・日時】

1日3組の予約制 ①10:00～ ②13:00～ ③15:00～

市町	日程	来所者	担当
宮若市	令和4年10月19日	新規 1 ケース	筑豊サテライト オフィス
	令和5年1月23日	来所なし	
小郡市	令和4年10月31日	新規、継続各 1 ケース	筑後サテライト オフィス
	令和5年1月25日	(天候不良により中止)	
柳川市	令和4年11月18日	新規、継続各 1 ケース	筑後サテライト オフィス
	令和5年2月15日	新規2ケース、継続1ケース	
みやこ町	令和4年11月22日	新規 1 ケース	筑豊サテライト オフィス
	令和5年2月28日	継続1ケース	

予約がない場合は、関係部署と継続ケースの情報共有等を行うなどケース協議の機会として活用した。

2 人材育成事業

(1) ひきこもり支援者研修会

【目的】

ひきこもりの相談や訪問支援に対応できる人材を育成するとともに、支援者としての資質の向上を図る。

【対象者】

保健福祉（環境）、市町村、福祉・労働・教育機関等のひきこもり支援従事者、福岡県内のひきこもりの民間支援団体等

【日時及び方法】

令和4年7月26日 14:00～16:00 オンライン形式（Zoomを使用）

【内容及び講師】

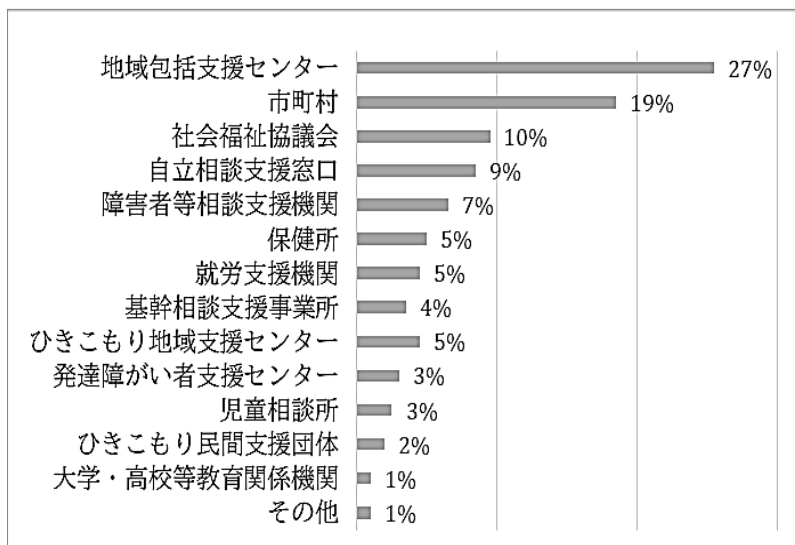
- ・「福岡県ひきこもり地域支援センターの取組について」
講師：福岡県精神保健福祉センター社会復帰課職員
- ・「ひきこもりの危機対応～暴力・自殺企図等を伴う事例への対応を中心に～」
講師：埼玉県精神保健福祉センター 精神保健福祉部長兼精神科救急情報部長
広沢 昇 氏

【受講者数】

191名（申込者数から欠席の連絡があったものを除いた人数）

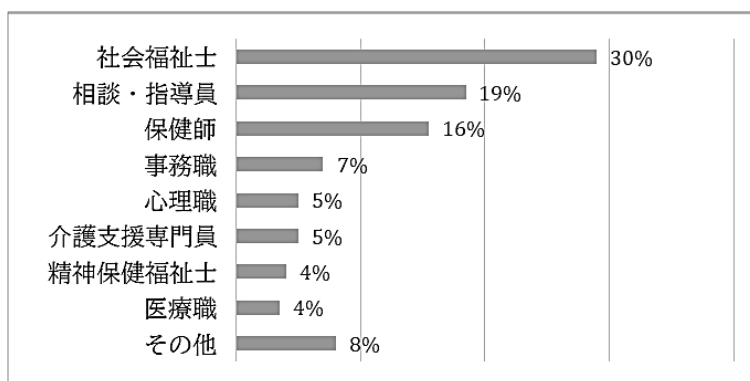
【申込者の内訳】（小数点以下第一位を四捨五入しているため、合計は必ずしも 100% にならない）

・所属別内訳



その他：内訳不明

・職種別内訳



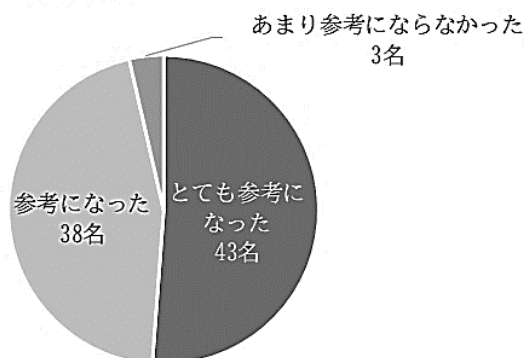
その他：

フリーランス、社会福祉法人

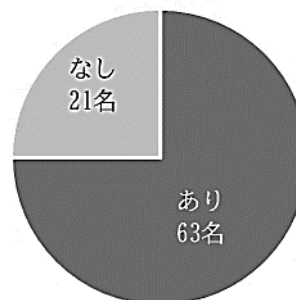
【アンケート結果】

・回答数 84 名

・講演内容について



・ひきこもり支援歴



【研修会全体を通しての意見や感想】（一部抜粋）

・緊急時の判断や対応方法、関係性を重視する視点や手法など、具体的に学ぶことが多く有意義だった。（市町村）

- ・家族からの「どうにかしてほしい」といった相談に対し、声掛けの工夫や緊急時の対処方法についてどのように説明したら良いのかポイントを知ることができた。(保健所)
- ・問題とされる行動の背景や原点にかえて話を聞くということ、病院や診断は手段であって目的ではないことを学んだ。(就労支援機関)
- ・少しの変化を具体的に引き出し長期対応が必要だと感じた。家族の意見を鵜呑みにすることなく、客観的に事実を整理することが大切だと学んだ。(地域包括支援センター)
- ・早急な対応を求めらるご家族に対して、支援を途切れさせない、絶望させない関わり合い方が大事だと感じた。(自立相談支援機関)

(2) ひきこもりサポーター養成研修

【目的】

ひきこもりについての理解を深め、より身近な地域で、ひきこもりの状態にある本人やその家族に早期に気づき、見守りや適切な支援につなぐ等の支援ができる人材を育成し、地域においてひきこもりに対する理解を促進する。

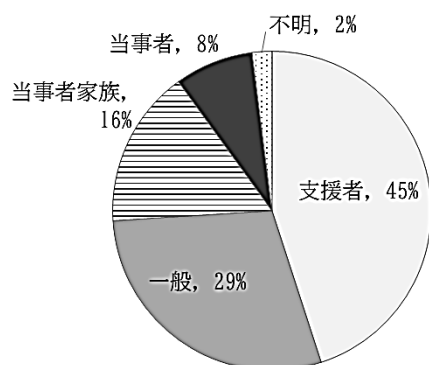
【対象者】

- ・ひきこもりの経験者やその家族、ひきこもり支援に関心のある方
- ・福岡県内在住の18歳以上の方
- ・全日程を受講できる方

【内容等】

日時・方法	内容	講師・ファシリテーター
第1回 令和4年11月1日 13:30~16:30 ハイブリッド	・ひきこもり施策について ・サポーターの基本姿勢 ・グループディスカッション	こころの健康づくり推進室 教育文化研究所 代表 長阿彌 幹生 氏
第2回 令和4年11月15日 13:30~16:30 オンライン	・ひきこもりサポーターの基本姿勢 1 (聴く) ・ひきこもり体験談 (御本人) ・グループディスカッション	長阿彌 幹生 氏 ひきこもり当事者
第3回 令和4年11月29日 13:30~16:30 オンライン	・ひきこもりサポーターの基本姿勢 2 (受け止める) ・ひきこもり体験談 (家族) ・グループディスカッション	長阿彌 幹生 氏 ひきこもり当事者の家族
第4回 令和4年12月13日 13:30~16:30 オンライン	・ひきこもりサポーターの基本姿勢 3 (支える・つながる) ・グループディスカッション	長阿彌 幹生 氏

【受講者の内訳】



【受講者数及び登録者数】

- ・受講者実人数 43名
- ・全4回受講者 35名
- ・令和4年度研修受講による登録者数 30名
- ・福岡県ひきこもりサポーター登録者数 54名（令和4年度末までの登録者数）

【受講者の感想や意見】（一部抜粋）

- ・学びと気づきのある素晴らしい研修会で期待以上だった。ひきこもり支援は、難しく奥が深い問題だが、当事者が笑顔に幸せになれるよう、微力ながらサポートしていきたい。
- ・コロナ禍でひきこもることは誰にでも起こり得ることだと感じている。人により、その要因が異なるため、既存のサービスだけでは支援しづらいと感じた。ひきこもりサポーターの養成は、地域での理解推進につながると思う。
- ・4回の研修でサポーター活動に入っていくことには不安がある。先輩サポーターとの交流会や同行支援等、最初のフォロー体制が必要だと感じる。
- ・研修の回を重ねるごとに自信がなくなったり、やってみようと思ったり、色々と自分自身やひきこもり支援ということを考える良い機会になった。
- ・ひきこもり者をどうにかしてあげようという気持ちで受講したが、研修を受講して、当事者の心に寄り添い、肯定も否定もしない姿勢で向き合い、とことん話を聞いていくことが大切だと感じている。

(3) ひきこもりサポーターフォローアップ研修

【目的】

ひきこもりサポーターとしての役割を再認識する機会を設け、ひきこもり支援に関する意見交換や情報交換を行う。

【対象者】

福岡県ひきこもりサポーター登録者（令和3年度末時点）

【日時及び会場】

令和4年9月13日 13:30～16:30

福岡県精神保健福祉センター フリースペース

【実施方法】

対面形式とオンライン配信の併用（Webex meeting を使用）

【内容及び講師】

- ・「サポーターの『伴走者』としての役割を再認識する」

講師：教育文化研究所 代表 長阿彌 幹夫 氏

- ・受講者の情報交換

【受講者数】

9名（来所6名、オンライン3名）

3 ネットワークの構築

（1）ひきこもり支援者等地域ネットワーク会議

【目的】

ひきこもり当事者や家族の状況に応じた、寄り添う支援に繋げることができるよう、支援機関の従事者が必要な知識及び技術を習得することによって、ひきこもり支援の質の向上を図る。また、身近な地域の支援機関が連携を図ることができるよう、各保健福祉（環境）事務所圏域における、ひきこもり支援の地域ネットワーク構築を推進することを目的とする。

【対象】

市町村、地域包括支援センター、自立相談支援機関、若者サポートステーション、基幹相談支援センター、社会福祉協議会、保健福祉（環境）事務所等においてひきこもり支援に関わる職員

【日時及び会場】

日程は次のページの表のとおり（保健福祉（環境）事務所毎に開催）

14:00～16:30 各保健福祉（環境）事務所等

【内容】

- ・本県のひきこもり対策について（福岡県保健医療介護部健康増進課こころの健康づくり推進室）
- ・重層的支援体制整備事業について（福岡県福祉労働部福祉総務課）
- ・重層的支援体制整備事業に係る市町村からの報告（重層化支援体制整備事業実施市町村）
- ・事例検討・意見交換「ひきこもり支援における多機関連携が求められる事例について」

保健福祉（環境）事務所名・日程	事例提供・意見交換	
	ファシリテーター	事例発表者（所属のみ）
筑紫 （令和4年11月21日）	一般社団法人えのき舎 代表理事 大山 和宏 氏	筑紫野市地域包括支援センターアシスト桜台
粕屋 （令和4年11月17日）	志免町社会福祉協議会 三宮 禎也 氏	福岡県自立相談支援事務所（糟屋郡）
糸島 （令和4年12月6日）	障がい者しごと支援センター木の实 管理者 大石 正俊 氏	糸島市社会福祉協議会
宗像・遠賀 （令和4年11月14日）	福岡県宗像・遠賀保健福祉環境事務所 健康増進課長 山本 裕子 氏	福岡県精神保健福祉センター
嘉穂・鞍手 （令和4年12月2日）	飯塚市・嘉麻市・桂川町障がい者基幹 相談支援センター長 藤嶋 勇治 氏	直轄地区障がい者基幹相談支援センター
田川 （令和4年12月27日）	田川保健福祉事務所 健康増進課 精神保健係長 石井 範子 氏	福岡県ひきこもり地域支援センター筑豊サテライトオフィス
北筑後 （令和5年1月16日）	朝倉市困りごと相談室（社会福祉法人 グリーンコープ） 阪本 信介 氏	筑前町役場 健康課
南筑後 （令和5年1月13日）	NPO法人リーベル八女市障がい者基 幹相談支援センター 井手口 大剛 氏	大牟田市社会福祉協議会
京築 （令和5年1月18日）	障害者就業・生活支援センターエール センター長 川上 俊輔 氏	福岡県自立相談支援事務所（京都郡・築上郡）

【参加者】

保健福祉（環境）事務所名	参加者数 合計	参加者数内訳										備考
		市町村	市町村 （重層）	自立相談 支援機関	保健所	社会福祉 協議会	若者サポ-ト ステーション	基幹相談 支援センター	地域包括 支援センター	その他		
筑紫	28	6	5	2	2	5	0	4	4	0		
粕屋	19	7	3	0	5	2	0	0	2	0		
糸島	18	2	2	0	1	2	2	3	1	7	※1	
宗像・遠賀	23	4	3	5	2	5	0	1	3	0		
嘉穂・鞍手	26	3	2	7	3	4	0	1	6	0		
田川	16	2	4	2	2	2	1	0	2	1		
北筑後	23	3	5	0	4	6	1	3	2	0	※2	
南筑後	30	6	3	6	4	2	1	4	3	1		
京築	17	3	1	1	2	4	0	1	5	0		
合計	200	36	28	23	25	32	5	17	28	9		

※1 市町村重層・ひきこもり重複：2、その他：就労関係者、民間支援団体

※2 市町村重層・ひきこもり重複：1

【意見交換会の主な内容】（一部抜粋）

○ひきこもり支援において、困難を感じていること

- ・本人や家族が支援を拒んでいるケース、困り感が無い本人への関わり、支援のきっかけづくりが難しい。
- ・ひきこもり状態にある方、家族の問題が表面化しにくい。声を上げやすい仕組みづくりが難しい。
- ・家族相談のみが継続し本人に会えない、本人のニーズが分かりにくい時に困難を感じる。
- ・長期の支援になるため、関係多職種がタイムリーに情報共有・役割分担して動ける関係づくりを維持し続けることが難しい。

○ひきこもり支援において、関係機関との連携をとるために必要なこと

- ・日頃から関係機関の担当者と協働できる関係づくり。

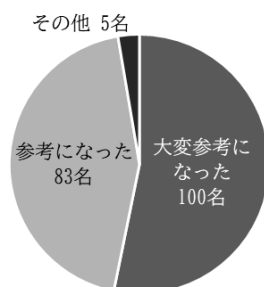
- ・関係機関の役割・強みについて理解する。担当者の顔の見える関係づくり。
- ・定期的な支援会議や情報共有・研修の場。

○意見・感想

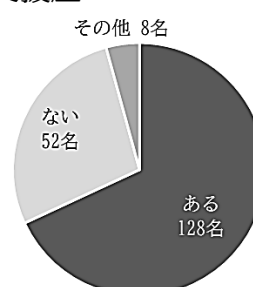
- ・グループワークで他機関の考えを聞き、新たな発見も多く大変参考になった。
- ・実際に相談対応している関係機関と顔が見える関係づくりができて良かった。
- ・ひきこもり事例の対応について悩んでいたが、事例提供・意見交換で出たいろいろな意見やアイデアが参考になり、元気になった。
- ・ひきこもりの対応事例集があると良い。

【参加者アンケート結果】

- ・回答数 188 名
- ・参考度



・ひきこもり支援歴



(2) ひきこもり地域支援センター実務者等連絡会

【目的】

県内のひきこもり地域支援センターの実務者が各センターの取組状況及び課題等に関する意見及び情報交換を行うことで、各センターの取組の充実を図る。

【参加者】

北九州市、福岡市及び福岡県のひきこもり地域支援センター運営に従事する実務者等（10 機関 14 名）

【日時及び会場】

令和 4 年 6 月 6 日 14：00～16：00
 ウェルとばた 6 階 6AB 会議室

【内容】

- ・各センターにおける令和 3 年度取組状況及び課題について
- ・各センター等の相談支援の取組について
- ・新型コロナウイルス感染症蔓延に伴う相談状況・居場所等の対応について
- ・オンライン相談対応について
- ・来所相談の工夫
- ・継続ケースへの対応の工夫
- ・保護者が病気等で関われなくなった事例の共有等

(3) ひきこもり対策連絡調整会議

【目的】

ひきこもりに関する取組について、医療・福祉・教育・労働等の関係者と情報交換及び意見交換を行うことで、各機関間で恒常的な連携を確保し、ひきこもり対策の充実を図る。

【日時及び会場】

令和5年2月9日 15:00～16:30
福岡県精神保健福祉センター 研修室

【内容】

○報告	
福岡県のひきこもり対策について	福岡県保健医療介護部こころの健康づくり推進室
福岡県ひきこもり地域支援センターの取組について	福岡県精神保健福祉センター社会復帰課
就職氷河期世代活躍支援について	福岡県労働福祉部労働局労働政策課
自立相談支援機関の取組について	福岡県労働福祉部保護・援護課
若者自立相談窓口の取組について	・福岡県人づくり・県民生活部私学振興・青少年育成局青少年育成課 ・福岡県若者自立相談窓口
福岡県重層的支援体制整備事業について	福岡県福祉労働部福祉総務課
○意見交換等	

(4) 関係機関会議・市町村等会議への出席

他機関が実施する会議に出席し、各機関の役割、課題等を情報共有し、地域の関係者との連携を図った。

【関係機関会議】

日程	会議名	主催
令和4年 5月23日	久留米市「ひきこもり支援情報共有会」	久留米市
令和4年 7月14日	福岡県若者自立支援機関連携会議	福岡県内若者サポートステーション
令和4年 8月26日	福岡県子ども・若者支援地域協議会実務者連絡会議	福岡県若者自立相談窓口
令和4年 8月4日	豊前・築上圏域若者支援地域協議会実務者連絡会議	北九州若者サポートステーション
令和4年 9月8日	宗像地域若者自立支援関係機関会議	福岡若者サポートステーション
令和4年 10月20日	行橋・京築圏域若者自立支援機関会議	北九州若者サポートステーション
令和5年 1月13日	ひきこもり支援実務者連絡会	北九州市立精神保健福祉センター

【市町村等会議】

会議名	開催月
八女市自立支援協議会アウトリーチ部会	5月・9月オンライン、11月・3月対面
田川地区障がい者自立支援協議会	4月・6月・7月・8月・9月・11月・12月・1月
久留米市権利擁護個別支援地域ケア会議	6月・10月
久留米市社会福祉協議会 子ども分科会	7月
久留米重層的支援会議	11月
嘉麻市ひきこもり支援者意見交換会	11月・2月
「フードサポートでつながる地域づくり」ネットワーク交流会	久留米地域 2月、大牟田地域 3月

4 ひきこもり本人・家族への支援

(1) フリースペース

【目的】

ひきこもりの状態にある本人を対象に家庭以外で安心して過ごせる場所を提供し、仲間と出会い、人との関わりや様々な体験を通じて、対人関係の改善等をはじめ社会復帰の促進を図る。

【対象者】

県内居住のひきこもりの状態にある本人（おおむね18歳以上）

【日時及び会場】

毎月第2・4水曜日 14:00～16:00

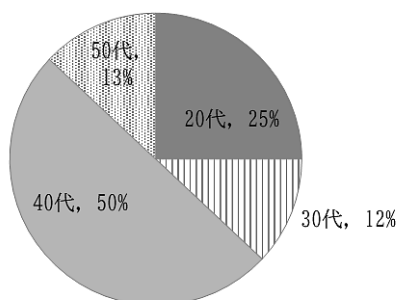
福岡県精神保健福祉センター フリースペース

【参加者数】

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計
	第2	第4	第2	第4	第2	第4	第2	第4	第2	第4	第2	第4	第2	第4	第2	第4	第2	第4	第2	第4	第2	第4	第2	第4	
男性	3	3	3	2	3	2	2	2	3	2	3	3	3	3	2	2	5	4	2	※	4	4	3	4	67
女性	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	5
合計	4	4	3	2	3	2	2	2	3	2	3	3	3	4	2	2	5	4	2		5	4	4	4	72

※天候不良により中止

【参加者の年齢】



(2) 家族のつどい

【目的】

家族がひきこもりに対する正しい知識を学ぶとともに、家族同士の分かち合いの場を提供する。

【日時及び会場】

毎月第3金曜日 14:00～16:00

福岡県精神保健福祉センター 研修室

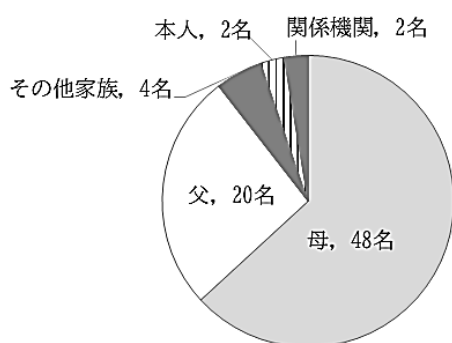
【内容・参加者数】

開催月	内容（前半 各テーマ/後半 フリートーク）	参加者数	その他参加者等（参加者数に含めず）
4月	年間計画の説明・オンライン面談の体験	13	
5月	講話「ひきこもりの基礎知識」 講師：ひきこもり地域支援センター職員	15	オンライン：筑豊サテライトオフィス（1名）
6月	社会資源の紹介（就労編）	22	
7月	講話「ひきこもりと精神疾患」 講師：精神保健福祉センター医師	24	
8月	対応のヒント「声のかけ方・会話のポイント」 講師：ひきこもり地域支援センター職員	19	オンライン：筑豊サテライトオフィス（1名）
9月	社会資源の紹介（訪問看護）	19	オンライン：筑豊サテライトオフィス（1名）
10月	座談会：「家族の気持ちの持ち方」 講師：NPO法人すてっぷ北九州 理事兼北九州市ひきこもり地域支援センター所長 田中 美穂氏	28	関係機関の聴講（3名） オンライン：筑豊・筑後サテライトオフィス（1名ずつ）
11月	対応のヒント：「安心できる関係づくり」 講師：ひきこもり地域支援センター職員	16	オンライン：筑豊サテライトオフィス（2名）
12月	講話：当事者からのメッセージ	17	オンライン：筑豊サテライトオフィス（2名）
1月	対応のヒント（動画視聴）：厚生労働省「ひきこもりVOICE STATION」	12	オンライン：筑豊サテライトオフィス（2名）
2月	講演会：「ひきこもり・8050問題講演会～「今」と「親亡き後」に備えて～」	39	
3月	1年間のまとめ・懇親会	17	オンライン：筑豊サテライトオフィス（2名）
合計		241	

・参加者（家族）実数：76名、ひきこもり本人実数：56名

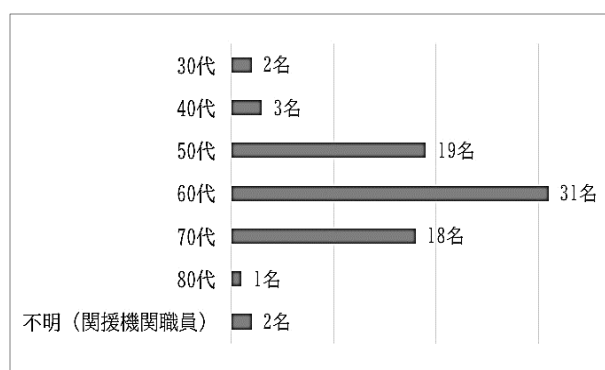
【参加者(家族等)及びひきこもり本人の状況】

・参加者の続柄

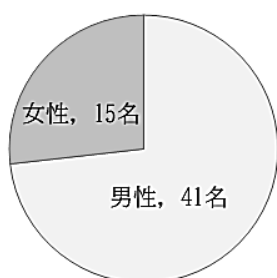


その他家族の内訳：妹3名、兄1名

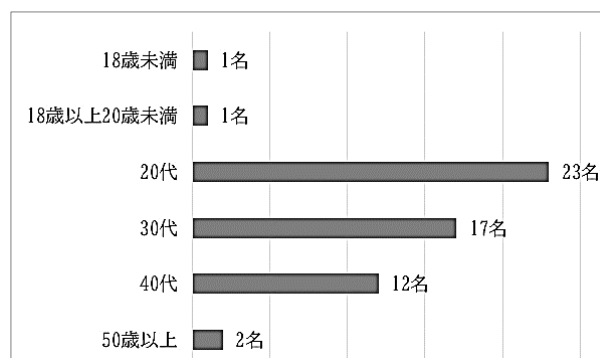
・参加者の年代



・ひきこもり本人の性別



・ひきこもり本人の年代



【参加者アンケートからの感想】(一部抜粋)

- ・ひきこもり当事者の話が聞けて良かった。わが子が自分の胸の内を全て話すことがないので、考え方や受け止め方のヒントになりました。
- ・ほかの親御さんの話を聞いて、元気をもらいました。先の見えない不安がありますが、頑張ろうと思います。
- ・何とかしてやりたい、でもどうすれば良いか分からず、時間があっという間に過ぎていきます。こういった場所が増えて、社会がもっと優しく変わっていったらと願います。

(3) みんなのつどい

【目的】

ひきこもりの状態にある本人、家族が共に参加できる場とプログラムを提供し、家族が本人に外出の声掛けをする機会を作る。また、共にプログラムを行うことで、様々な対人関係の体験を得ることができる。

【対象者】

福岡県ひきこもり地域支援センターに相談したことがある家族及びひきこもりの状態にある本人

【日時及び会場】

第1回 令和4年10月6日 14:00～15:30

第2回 令和5年2月2日 14:00～15:30

福岡県精神保健福祉センター フリースペース

【内容・参加者数】

	内容	参加者数	参加者内訳	
			本人	家族
第1回	創作活動～革細工～	3	1	2
第2回	ヨガ・茶話会	3	0	3
合計		6	1	5

(4) ひきこもり・8050 問題講演会

一般社団法人 OSD よりそいネットワークと共催で実施した。

【日時及び会場】

令和5年2月26日 13:30～16:30

クローバープラザ5階セミナールーム AB

【対象者】

ひきこもりの状態にある本人及びその家族、支援者等

【内容】

ひきこもり・8050 問題～「今」と「親亡き後」に備えて～

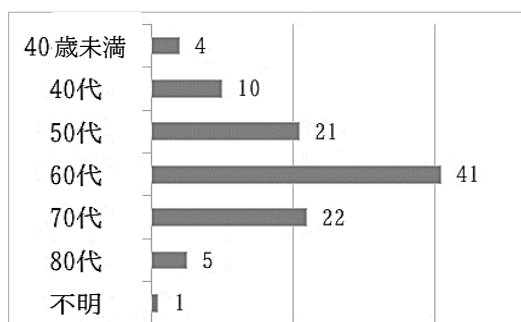
内容	講師
「8050 問題解消に必要な3つの視点」 ～「今」と「親亡きあとに備えて」～	OSD 代表理事・不動産鑑定士 馬場 佳子 氏
具体編①「親なき後に備える」 ～遺言の遺し方を中心に～	OSD 副代表・弁護士 野口 敏彦 氏
具体編②「今とこれからのお金の話」 ～ひきこもり当事者と家族の生活設計～	OSD ファイナンシャルプランナー 菅原 直子 氏

【参加者数】

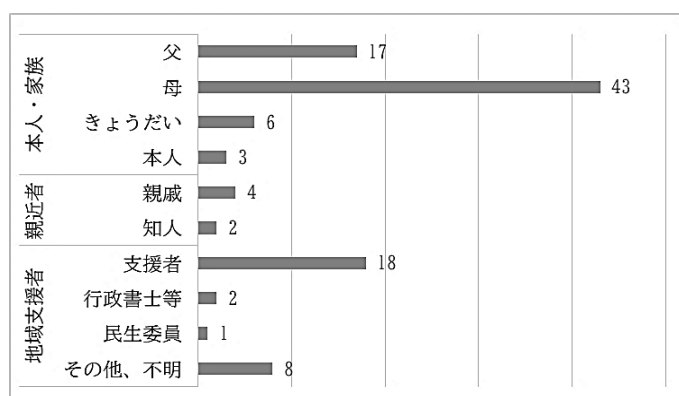
104 名

【参加者の内訳】

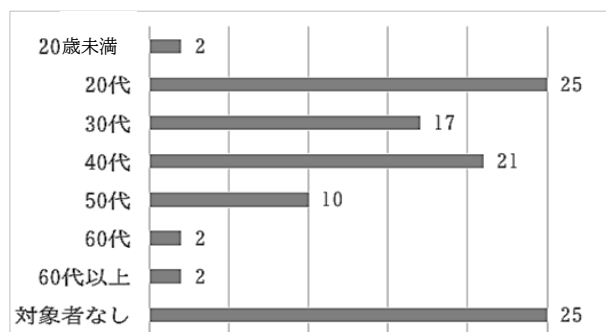
・参加者の年齢



・参加者とひきこもりの状態にある本人との関係



・ひきこもりの状態にある本人の年齢



「対象者なし」とは、支援機関職員等で、特定の対象者がいない場合等を指します。

5 情報発信

ひきこもりに関する情報発信を行い、地域住民や関係機関等への情報発信を行った。

・各事業のホームページ掲載及びチラシ作成・配布

ホームページに各事業の内容を随時掲載するとともに、民生委員や地域包括支援センター等での講話等でチラシを配布した。保健所圏域毎に実施しているひきこもり支援者等ネットワーク会議で、チラシを配布し関係機関を通じて対象者への広報を行った。

・福岡県ひきこもり地域支援センター事業報告書（令和3年度）の作成・配付・ホームページ掲載

- ・「福岡県ひきこもり支援社会資源情報」の配付及びホームページ掲載
- ・ひきこもりサポーターの紹介動画の作成・ホームページへの掲載
ひきこもりサポーター活用促進のため、サポーター養成研修講師からのメッセージ、支援スタッフの紹介動画を作成し、ホームページに掲載した。(令和5年3月末時点での再生回数 330 回)

6 普及啓発

他機関からの依頼に応じて、ひきこもり地域支援センターの役割等についての講話等を実施し、普及啓発を行った。

日程	対象機関・会議等名	参加者数
令和4年6月3日	京築ブロック保健師研究協議会	22
令和4年7月14日	八女アウトリーチ部会	9
令和4年7月22日	苅田町民生委員・児童委員会議	35
令和4年10月15日	北九州市若者サポートステーション「第3回家族セミナー」	19
令和4年11月10日	福岡行政相談委員田川支部研修会	13
令和4年12月1日	那珂川市精神保健福祉講座	21
令和5年1月27日	糸島市社会福祉協議会「笑顔の集い」	4
令和5年2月16日	太宰府市障がい者福祉ネットワーク会議	40
令和5年3月4日	水巻町社会福祉法人ネットワーク講座	182
	合 計	345

IV 参考資料

資料1 令和4年度福岡県ひきこもり地域支援センター相談状況

資料2 福岡県ひきこもり地域支援センター過去10年間の相談状況

資料3 各事業のチラシ

令和4年度 福岡県ひきこもり地域支援センター相談状況

実績

令和4年4月～令和5年3月

ひきこもり地域支援センター、筑豊及び筑後サテライトオフィス

1 相談件数

(延件数(実件数))

	電話		オンライン		来所		訪問		同行		計	
	延件数	実件数	延件数	実件数	延件数	実件数	延件数	実件数	延件数	実件数	延件数	実件数
件数	4,788	752	16	2	1,018	236	172	44	297	95	6,291	1,129

2 ひきこもりの本人について

(1) 性別

(実件数)

	電話	オンライン	来所	訪問	同行	計
男性	470	1	177	30	69	747
女性	201	1	58	14	26	300
不明	81	0	1	0	0	82
合計	752	2	236	44	95	1,129

(2) 年代

(実件数)

	電話	オンライン	来所	訪問	同行	計
18歳未満	59	0	16	2	3	80
18歳以上～20歳未満	25	0	9	1	3	38
20歳代	164	1	79	9	26	279
30歳代	136	1	53	6	16	212
40歳代	144	0	56	15	30	245
50歳以上	82	0	20	11	17	130
不明	142	0	3	0	0	145
合計	752	2	236	44	95	1,129

(3) ひきこもりの範囲

(実件数)

	電話	オンライン	来所	訪問	同行	計
① 自室からほとんど出ない	23	0	6	4	3	36
② 自室からは出るが、家からは出ない	101	1	38	18	24	182
③ 近所のコンビニなどには出かける	87	1	56	11	17	172
④ 自分の趣味に関する用事の時だけ外出する	73	0	49	4	13	139
⑤ ①～④までのいずれにも該当しない	129	0	66	4	26	225
⑥ 不明(聴取不可)	339	0	21	3	12	375
合計	752	2	236	44	95	1,129

3 相談人数（ひきこもり本人について複数人が相談をすることがあるため、相談実件数と異なる。）

	電話		オンライン		来所		訪問		同行		計	
	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数
家族	1,354	343	18	2	760	212	150	61	107	54	2,389	672
本人	1,405	157	6	1	427	64	160	30	270	58	2,268	310
関係機関	1,950	198	0	0	85	35	21	8	263	104	2,319	345
その他※	51	26	0	0	4	4	3	2	2	1	60	33
不明	31	29	0	0	0	0	0	0	0	0	31	29
合計	4,791	753	24	3	1,276	315	334	101	642	217	7,043	1,386

※その他内訳：親類、友人、知人等からの相談

4 相談内容

(1) 電話相談

(延件数／複数回答)

	家族	本人	関係機関	その他 ※1	不明	合計
対応方法について	284	36	68	18	1	407
精神的な悩み全般	118	197	9	8	5	337
将来（今後）について	110	79	18	7	3	217
精神疾患等の病気について	57	87	8	5	5	162
就労について	78	123	45	5	1	252
就学について	26	1	7	1	0	35
対人関係について	5	42	1	0	0	48
家族関係について	229	123	29	7	4	392
経済問題について	51	16	11	3	0	81
社会資源紹介	86	73	32	8	2	201
問い合わせ	328	273	208	17	16	842
現状報告	621	840	193	9	3	1,666
予約受付	415	215	86	7	1	724
事例に係る業務連絡	18	28	1,562	9	0	1,617
その他※	32	7	0	0	5	44
合計	2,458	2,140	2,277	104	46	7,025

※その他内訳：親類、友人、知人等からの相談

(2) 来所相談

(延件数／複数回答)

	家族	本人	関係機関	その他 ※1	不明	合計
対応方法について	281	17	8	3	0	309
精神的な悩み全般	107	111	1	0	0	219
将来（今後）について	175	150	2	0	0	327
精神疾患等の病気について	41	30	1	1	0	73
就労について	90	133	6	1	0	230
就学について	19	13	0	0	0	32
対人関係について	27	46	0	0	0	73
家族関係について	177	93	3	2	0	275
経済問題について	62	17	0	0	0	79
社会資源紹介	75	51	2	0	0	128
問い合わせ	11	8	3	0	0	22
現状報告	232	203	12	1	0	448
予約受付	6	8	2	0	0	16
事例に係る業務連絡	1	0	47	0	0	48
センター事業 ※2	231	75	0	0	0	306
その他	2	4	0	0	0	6
合計	1,537	959	87	8	0	2,591

※1 その他内訳：親類、友人、知人等からの相談

※2：家族のつどい、フリースペース

5 年代別居住地

(1) 電話相談

(実件数)

	本人住所	18歳未満	18歳以上	20代	30代	40代	50代以上	不明	合計
政令都市等	北九州市	0	0	2	0	3	3	3	11
	福岡市	3	2	11	10	21	12	28	87
	久留米市	6	1	22	12	9	5	5	60
筑紫	筑紫野市	1	4	4	5	5	5	2	26
	春日市	5	2	8	7	5	4	6	37
	大野城市	6	2	8	11	7	4	1	39
	那珂川市	0	0	6	2	2	3	2	15
	太宰府市	0	0	8	7	3	0	1	19
京築	築上町	0	0	1	1	1	1	0	4
	行橋市	1	0	2	3	0	0	1	7
	苅田町	1	0	1	1	1	1	0	5
	みやこ町	1	0	0	0	0	0	0	1
	豊前市	1	0	0	2	0	0	1	4
	吉富町	0	0	0	0	0	0	0	0
	上毛町	0	0	0	0	1	0	0	1
嘉穂・鞍手	鞍手町	0	0	0	1	0	0	0	1
	直方市	1	1	3	3	3	1	2	14
	嘉麻市	0	0	0	0	1	1	0	2
	飯塚市	4	1	3	3	3	2	0	16
	宮若市	2	1	1	4	2	0	0	10
	小竹町	0	0	0	0	0	0	0	0
	桂川町	2	0	0	0	3	1	0	6
糸島市	糸島市	0	1	5	4	0	6	0	16
粕屋	志免町	0	0	1	1	0	1	0	3
	宇美町	0	0	3	0	4	0	0	7
	須恵町	0	0	0	1	0	0	1	2
	新宮町	0	1	2	1	0	0	0	4
	粕屋町	0	0	2	2	4	0	0	8
	古賀市	1	0	3	1	3	0	2	10
	久山町	0	0	0	0	0	0	0	0
	篠栗町	0	0	2	0	1	0	0	3
宗像・遠賀	福津市	0	0	1	1	0	4	0	6
	岡垣町	0	0	0	2	1	0	1	4
	宗像市	1	0	2	1	2	0	1	7
	中間市	0	0	0	1	0	0	1	2
	芦屋町	0	0	0	1	0	1	0	2
	水巻町	1	0	2	1	0	1	0	5
	遠賀町	0	0	0	1	0	0	0	1
田川	田川市	2	0	3	1	4	5	0	15
	香春町	1	0	0	0	3	2	0	6
	福智町	0	1	0	0	0	0	1	2
	糸田町	0	0	0	1	1	0	0	2
	赤村	0	0	0	0	0	0	0	0
	大任町	0	0	0	0	0	0	0	0
	川崎町	1	1	2	3	0	2	0	9
	添田町	0	0	1	0	1	1	0	3
北筑後	朝倉市	7	0	4	4	0	0	0	15
	筑前町	0	0	5	0	2	0	1	8
	東峰村	0	0	0	1	0	0	0	1
	うきは市	0	0	0	0	0	0	0	0
	大刀洗町	0	0	0	0	0	0	0	0
	小郡市	2	0	7	6	6	6	1	28
	不明	8	4	10	14	15	3	72	126
南筑後	柳川市	0	2	5	3	7	1	0	18
	八女市	0	0	2	3	3	0	0	8
	みやま市	0	1	3	1	5	2	1	13
	大川市	0	0	1	1	1	2	0	5
	筑後市	0	0	4	2	4	0	0	10
	広川町	0	0	1	1	0	1	1	4
	大木町	0	0	0	0	2	0	0	2
	大牟田市	1	0	3	2	3	1	5	15
その他	他県	0	0	10	3	2	0	2	17
	不明	8	4	10	14	15	3	72	126
合計		59	25	164	136	144	82	142	752

(2) 来所相談

(実件数)

	本人住所	18歳未満	18歳以上	20代	30代	40代	50代以上	不明	合計
政令都市等	北九州市	0	0	0	0	0	0	0	0
	福岡市	0	0	5	2	1	0	0	8
	久留米市	5	1	13	9	7	1	1	37
筑紫	筑紫野市	0	1	3	2	4	1	0	11
	春日市	2	1	8	5	4	2	0	22
	大野城市	1	1	6	10	3	0	1	22
	那珂川市	0	0	4	1	0	1	0	6
	太宰府市	0	0	6	3	2	0	0	11
	京築	0	0	0	1	0	0	0	1
京築	行橋市	0	0	2	0	0	0	0	2
	苅田町	0	0	0	1	1	1	0	3
	みやこ町	0	0	0	0	0	0	0	0
	豊前市	1	0	0	0	0	0	0	1
	吉富町	0	0	0	0	0	0	0	0
	上毛町	0	0	0	0	1	0	0	1
	嘉穂・鞍手	鞍手町	0	0	0	0	0	0	0
直方市		0	0	2	1	3	0	0	6
嘉麻市		0	0	0	0	0	0	0	0
飯塚市		0	1	0	2	0	1	0	4
宮若市		1	1	0	0	1	0	0	3
小竹町		0	0	0	0	0	0	0	0
桂川町		1	0	0	0	2	0	0	3
糸島市	0	0	2	1	0	1	0	4	
粕屋	志免町	0	0	0	0	0	1	0	1
	宇美町	0	0	2	0	3	0	0	5
	須恵町	0	0	0	0	0	0	0	0
	新宮町	0	0	0	1	0	0	0	1
	粕屋町	0	0	2	1	0	0	0	3
	古賀市	0	0	2	0	1	0	0	3
	久山町	0	0	0	0	0	0	0	0
	篠栗町	0	0	0	0	1	1	0	2
宗像・遠賀	福津市	0	0	0	0	0	0	0	0
	岡垣町	0	0	0	0	0	1	0	1
	宗像市	0	0	2	1	0	0	0	3
	中間市	0	0	0	1	0	0	0	1
	芦屋町	0	0	0	0	0	0	0	0
	水巻町	0	0	1	0	0	0	0	1
	遠賀町	0	0	0	1	0	0	0	1
田川	田川市	2	0	0	0	4	1	0	7
	香春町	1	0	0	0	3	1	0	5
	福智町	0	0	0	0	1	0	0	1
	糸田町	0	0	0	0	1	0	0	1
	赤村	0	0	0	0	0	0	0	0
	大任町	0	0	0	0	0	0	0	0
	川崎町	1	2	2	2	0	1	0	8
添田町	0	0	1	0	1	1	0	3	
北筑後	朝倉市	1	0	1	1	0	0	0	3
	筑前町	0	0	3	0	0	0	0	3
	東峰村	0	0	0	0	0	0	0	0
	うきは市	0	0	0	0	0	0	0	0
	大刀洗町	0	0	0	0	0	0	0	0
	小郡市	0	0	3	2	2	3	0	10
南筑後	柳川市	0	1	4	2	4	0	0	11
	八女市	0	0	1	0	0	0	0	1
	みやま市	0	0	0	0	2	1	0	3
	大川市	0	0	1	1	0	1	0	3
	筑後市	0	0	1	0	3	0	0	4
	広川町	0	0	0	0	0	0	0	0
	大木町	0	0	0	0	0	0	0	0
大牟田市	0	0	0	0	1	0	0	1	
その他	他県	0	0	2	2	0	0	0	4
	不明	0	0	0	0	0	0	1	1
合計		16	9	79	53	56	20	3	236

(3) オンライン相談

(実件数)

	本人住所	18歳未満	18歳以上	20代	30代	40代	50代以上	不明	合計
政令都市等	北九州市	0	0	0	0	0	0	0	0
	福岡市	0	0	0	0	0	0	0	0
	久留米市	0	0	0	0	0	0	0	0
筑紫	筑紫野市	0	0	0	0	0	0	0	0
	春日市	0	0	0	0	0	0	0	0
	大野城市	0	0	0	0	0	0	0	0
	那珂川市	0	0	0	0	0	0	0	0
	太宰府市	0	0	0	0	0	0	0	0
京築	築上町	0	0	0	0	0	0	0	0
	行橋市	0	0	0	0	0	0	0	0
	苅田町	0	0	0	0	0	0	0	0
	みやこ町	0	0	0	0	0	0	0	0
	豊前市	0	0	0	0	0	0	0	0
	吉富町	0	0	0	0	0	0	0	0
	上毛町	0	0	0	0	0	0	0	0
嘉穂・鞍手	鞍手町	0	0	0	0	0	0	0	0
	直方市	0	0	0	0	0	0	0	0
	嘉麻市	0	0	0	0	0	0	0	0
	飯塚市	0	0	0	0	0	0	0	0
	宮若市	0	0	0	0	0	0	0	0
	小竹町	0	0	0	0	0	0	0	0
	桂川町	0	0	0	0	0	0	0	0
糸島市	糸島市	0	0	1	0	0	0	0	1
粕屋	志免町	0	0	0	0	0	0	0	0
	宇美町	0	0	0	0	0	0	0	0
	須恵町	0	0	0	0	0	0	0	0
	新宮町	0	0	0	0	0	0	0	0
	粕屋町	0	0	0	0	0	0	0	0
	古賀市	0	0	0	0	0	0	0	0
	久山町	0	0	0	0	0	0	0	0
	篠栗町	0	0	0	0	0	0	0	0
宗像・遠賀	福津市	0	0	0	1	0	0	0	1
	岡垣町	0	0	0	0	0	0	0	0
	宗像市	0	0	0	0	0	0	0	0
	中間市	0	0	0	0	0	0	0	0
	芦屋町	0	0	0	0	0	0	0	0
	水巻町	0	0	0	0	0	0	0	0
	遠賀町	0	0	0	0	0	0	0	0
田川	田川市	0	0	0	0	0	0	0	0
	香春町	0	0	0	0	0	0	0	0
	福智町	0	0	0	0	0	0	0	0
	糸田町	0	0	0	0	0	0	0	0
	赤村	0	0	0	0	0	0	0	0
	大任町	0	0	0	0	0	0	0	0
	川崎町	0	0	0	0	0	0	0	0
	添田町	0	0	0	0	0	0	0	0
北筑後	朝倉市	0	0	0	0	0	0	0	0
	筑前町	0	0	0	0	0	0	0	0
	東峰村	0	0	0	0	0	0	0	0
	うきは市	0	0	0	0	0	0	0	0
	大刀洗町	0	0	0	0	0	0	0	0
	小郡市	0	0	0	0	0	0	0	0
	柳川市	0	0	0	0	0	0	0	0
南筑後	八女市	0	0	0	0	0	0	0	0
	みやま市	0	0	0	0	0	0	0	0
	大川市	0	0	0	0	0	0	0	0
	筑後市	0	0	0	0	0	0	0	0
	広川町	0	0	0	0	0	0	0	0
	大木町	0	0	0	0	0	0	0	0
	大牟田市	0	0	0	0	0	0	0	0
	他県	0	0	0	0	0	0	0	0
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計		0	0	1	1	0	0	0	2

(4) 訪問支援

(実件数)

	本人住所	18歳未満	18歳以上	20代	30代	40代	50代以上	不明	合計
政令都市等	北九州市	0	0	0	0	0	0	0	0
	福岡市	0	0	0	0	0	0	0	0
	久留米市	0	0	3	0	2	0	0	5
筑紫	筑紫野市	0	0	0	0	1	1	0	2
	春日市	0	0	0	0	0	0	0	0
	大野城市	0	0	0	0	0	0	0	0
	那珂川市	0	0	0	0	0	0	0	0
	太宰府市	0	0	0	0	1	0	0	1
京築	築上町	0	0	0	0	0	0	0	0
	行橋市	0	0	0	1	0	0	0	1
	荏田町	0	0	0	0	0	0	0	0
	みやこ町	1	0	0	0	0	0	0	1
	豊前市	0	0	0	1	0	0	0	1
	吉富町	0	0	0	0	0	0	0	0
	上毛町	0	0	0	0	0	0	0	0
嘉穂・鞍手	鞍手町	0	0	0	0	0	0	0	0
	直方市	0	0	1	0	1	0	0	2
	嘉麻市	0	0	0	0	0	0	0	0
	飯塚市	1	0	2	0	1	1	0	5
	宮若市	0	0	0	0	1	0	0	1
	小竹町	0	0	0	0	0	0	0	0
	桂川町	0	0	0	0	0	0	0	0
糸島市	糸島市	0	0	0	0	0	0	0	0
粕屋	志免町	0	0	0	0	0	1	0	1
	宇美町	0	0	0	0	0	0	0	0
	須恵町	0	0	0	0	0	0	0	0
	新宮町	0	0	0	0	0	0	0	0
	粕屋町	0	0	0	0	0	0	0	0
	古賀市	0	0	0	1	2	0	0	3
	久山町	0	0	0	0	0	0	0	0
篠栗町	0	0	0	0	0	0	0	0	
宗像・遠賀	福津市	0	0	0	1	0	0	0	1
	岡垣町	0	0	0	0	0	0	0	0
	宗像市	0	0	0	0	0	0	0	0
	中間市	0	0	0	0	0	0	0	0
	芦屋町	0	0	0	0	0	0	0	0
	水巻町	0	0	0	0	0	0	0	0
遠賀町	0	0	0	0	0	0	0	0	
田川	田川市	0	0	1	0	1	3	0	5
	香春町	0	0	0	0	0	0	0	0
	福智町	0	0	0	0	0	0	0	0
	糸田町	0	0	0	0	0	0	0	0
	赤村	0	0	0	0	0	0	0	0
	大任町	0	0	0	0	0	0	0	0
	川崎町	0	1	1	1	0	2	0	5
添田町	0	0	0	0	0	0	0	0	
北筑後	朝倉市	0	0	0	0	0	0	0	0
	筑前町	0	0	0	0	0	0	0	0
	東峰村	0	0	0	0	0	0	0	0
	うきは市	0	0	0	0	0	0	0	0
	大刀洗町	0	0	0	0	0	0	0	0
	小郡市	0	0	0	0	1	1	0	2
南筑後	柳川市	0	0	1	1	0	1	0	3
	八女市	0	0	0	0	1	0	0	1
	みやま市	0	0	0	0	1	0	0	1
	大川市	0	0	0	0	0	0	0	0
	筑後市	0	0	0	0	1	0	0	1
	広川町	0	0	0	0	0	1	0	1
	大木町	0	0	0	0	0	0	0	0
大牟田市	0	0	0	0	1	0	0	1	
その他	他県	0	0	0	0	0	0	0	0
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		2	1	9	6	15	11	0	44

(5) 同行支援

(実件数)

	本人住所	18歳未満	18歳以上	20代	30代	40代	50代以上	不明	合計
政令都市等	北九州市	0	0	0	0	0	0	0	0
	福岡市	0	0	1	0	1	0	0	2
	久留米市	0	0	3	5	2	1	0	11
筑紫	筑紫野市	0	0	0	0	2	0	0	2
	春日市	0	0	0	0	1	0	0	1
	大野城市	0	0	1	0	0	0	0	1
	那珂川市	0	0	2	0	0	0	0	2
	太宰府市	0	0	0	1	0	0	0	1
京築	築上町	0	0	1	0	0	0	0	1
	行橋市	0	0	0	1	0	0	0	1
	苅田町	0	0	0	0	0	0	0	0
	みやこ町	0	0	0	0	0	0	0	0
	豊前市	1	0	0	0	0	0	0	1
	吉富町	0	0	0	0	0	0	0	0
嘉穂・鞍手	上毛町	0	0	0	0	0	0	0	0
	鞍手町	0	0	0	0	0	0	0	0
	直方市	0	0	1	0	0	1	0	2
	嘉麻市	0	0	0	0	0	0	0	0
	飯塚市	0	0	1	0	1	1	0	3
	宮若市	1	1	0	0	2	0	0	4
	小竹町	0	0	0	0	0	0	0	0
糸島市	桂川町	0	0	0	0	1	0	0	1
	糸島市	0	0	1	0	0	0	0	1
粕屋	志免町	0	0	0	1	0	1	0	2
	宇美町	0	0	0	0	0	0	0	0
	須恵町	0	0	0	0	0	0	0	0
	新宮町	0	0	0	0	0	0	0	0
	粕屋町	0	0	0	0	0	0	0	0
	古賀市	0	0	1	1	1	0	0	3
	久山町	0	0	0	0	0	0	0	0
宗像・遠賀	篠栗町	0	0	0	0	0	1	0	1
	福津市	0	0	0	0	0	0	0	0
	岡垣町	0	0	0	0	0	0	0	0
	宗像市	0	0	0	0	0	0	0	0
	中間市	0	0	0	1	0	0	0	1
	芦屋町	0	0	0	0	0	0	0	0
	水巻町	0	0	0	0	0	0	0	0
田川	遠賀町	0	0	0	0	1	0	0	1
	田川市	0	0	1	0	3	4	0	8
	香春町	0	0	0	0	2	1	0	3
	福智町	0	0	0	0	0	0	0	0
	糸田町	0	0	0	1	1	0	0	2
	赤村	0	0	0	0	0	0	0	0
	大任町	0	0	0	0	0	0	0	0
	川崎町	1	1	2	1	0	1	0	6
北筑後	添田町	0	0	0	0	1	0	0	1
	朝倉市	0	0	0	0	0	0	0	0
	筑前町	0	0	3	0	0	0	0	3
	東峰村	0	0	0	0	0	0	0	0
	うきは市	0	0	0	0	0	0	0	0
	大刀洗町	0	0	0	0	0	0	0	0
南筑後	小郡市	0	0	2	1	1	3	0	7
	柳川市	0	1	2	1	3	1	0	8
	八女市	0	0	2	0	1	0	0	3
	みやま市	0	0	1	1	4	1	0	7
	大川市	0	0	0	0	0	0	0	0
	筑後市	0	0	1	1	0	0	0	2
	広川町	0	0	0	0	0	1	0	1
その他	大木町	0	0	0	0	0	0	0	0
	大牟田市	0	0	0	0	2	0	0	2
	他県 不明	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		3	3	26	16	30	17	0	95

相談時の本人の状況（令和4年4月～令和5年3月）

1 本人について

(1) ひきこもり始めた年代

(実件数)

	電話	オンライン	来所	訪問	同行	合計
18歳未満	110	0	54	9	22	195
18歳以上	45	0	31	2	6	84
20代	163	2	75	15	31	286
30代	58	0	33	7	11	109
40代	45	0	24	7	14	90
50歳以上	12	0	4	0	4	20
不明	319	0	15	4	7	345
合計	752	2	236	44	95	1,129

(2) ひきこもっている期間

(実件数)

	電話	オンライン	来所	訪問	同行	合計
6か月未満	32	0	15	1	6	54
6か月～1年未満	27	0	16	5	6	54
1年～3年未満	95	1	53	6	19	174
3年～5年未満	60	0	35	3	12	110
5年～7年未満	43	0	22	2	5	72
7年～10年未満	36	0	18	3	9	66
10年以上	140	1	58	20	29	248
不明	319	0	19	4	9	351
合計	752	2	236	44	95	1,129

(3) 最終学歴

(実件数)

	電話	オンライン	来所	訪問	同行	合計
中学在学中	23	0	5	0	1	29
中学卒業	28	0	11	5	8	52
高校在学中	27	0	10	1	4	42
高校卒業	75	0	50	8	21	154
高校中退	47	0	30	5	10	92
短期大学在学中	0	0	0	0	0	0
短期大学卒業	6	0	6	1	1	14
短期大学中退	3	0	0	1	1	5
大学在学中	13	0	9	0	0	22
大学卒業	67	1	43	4	12	127
大学中退	40	0	21	0	7	68
大学院在学中	0	0	0	0	0	0
大学院卒業	7	0	3	0	0	10
大学院中退	3	0	2	0	0	5
専門学校在学中	2	0	1	0	0	3
専門学校卒業	38	1	20	9	16	84
専門学校中退	19	0	10	1	4	34
その他	5	0	0	0	0	5
不明	349	0	15	9	10	383
合計	752	2	236	44	95	1,129

(4) ひきこもりのきっかけ

(実件数)

	電話	オンライン	来所	訪問	同行	合計
職場になじめなかった	65	1	32	12	18	128
病気	54	0	8	2	7	71
就職活動がうまくいかなかった	28	0	22	1	6	57
不登校	88	0	45	5	14	152
人間関係がうまくいかなかった	23	0	17	5	9	54
大学になじめなかった	21	0	17	0	2	40
受験に失敗した	4	0	3	0	2	9
その他	53	1	28	5	13	100
不明	416	0	64	14	24	518
合計	752	2	236	44	95	1,129

(5) 援助方針とひきこもりの要因

(実件数)

		来所	オンライン	訪問	同行
第1群	一般的な精神科医療の対象となる群。 薬物療法などの生物学的治療が必要とされるケース。	28	0	4	8
第2群	何らかの発達障害を認め、発達臨床や発達支援の観点が必要になるケース。	16	0	2	3
第3群	主診断や副診断のいずれかにパーソナリティ障害 (傾向)が含まれ、個人精神療法や集団療法、心理社会的支援が中心となるケース。	41	2	4	8
不明		151	0	34	76
合計		236	2	44	95

(6) 来所者の診断別件数

(実件数)

		来所	オンライン	訪問	同行
診断あり	統合失調症	7	0	1	2
	気分障害	13	0	2	3
	不安障害	5	1	1	2
	広汎性発達障害	14	0	3	4
	精神遅滞等	2	0	0	0
	パーソナリティ障害	0	0	0	0
	身体表現性障害	0	0	0	0
	その他	20	0	2	8
診断なし		175	1	35	76
不明		0	0	0	0
小計		175	1	35	76
合計		236	2	44	95

2 相談経路

(実件数/複数回答)

	電話	オンライン	来所	訪問	同行
保健福祉環境事務所、保健所	15	0	5	9	8
精神保健福祉センター	27	0	10	3	8
市町村・行政関係	52	0	17	7	17
他自治体ひきこもりセンター	4	0	3	1	2
児童相談所	0	0	0	0	0
ひきこもり民間支援団体	3	0	1	0	0
労働行政関係	3	0	0	0	1
臨床心理センター	0	0	0	0	0
医療機関	9	0	2	2	1
社会福祉関係	17	0	7	4	3
学校教育関係	8	0	4	0	3
司法警察関係	2	0	1	0	0
訪問看護	1	0	1	0	0
新聞・ラジオ・テレビ	10	0	6	1	3
チラシ・リーフレット	28	0	16	1	8
家族・友人に勧められて	14	0	10	0	1
ホームページ	95	0	58	4	14
当センター	106	2	65	6	11
その他	29	0	14	3	9
不明	333	0	20	3	9
合計	756	2	240	44	98

3 連携及び、紹介機関

(実件数/複数回答)

	電話	オンライン	来所	訪問	同行
保健福祉環境事務所、保健所	46	0	5	8	14
精神保健福祉センター	121	0	1	0	8
他自治体ひきこもりセンター	26	0	5	0	1
医療機関	37	0	19	3	13
臨床心理センター	0	0	0	0	0
発達障がい者支援センター	4	0	2	0	5
児童相談所	3	0	0	0	0
自立相談支援機関	327	0	25	26	78
社会福祉協議会	61	0	4	8	21
地域包括支援センター	1	0	0	2	10
福祉事務所（民生委員）	9	0	0	0	0
自立相談支援機関以外の市町村窓口	91	0	4	2	27
若者サポートステーション	43	0	8	0	10
障害者就業・生活支援センター	1	0	0	0	0
ハローワーク	40	0	1	0	12
その他の就労支援機関	110	0	11	0	20
学校教育関係	9	0	2	0	2
司法・警察	2	0	0	1	4
民間支援団体	47	0	2	0	22
その他	194	0	18	9	33
合計	1172	0	107	59	280

4 転帰

(実件数)

	総数
初回終了	5
センターにて継続	229
関係機関に紹介	2

福岡県ひきこもり地域支援センター 過去 10 年間の相談状況

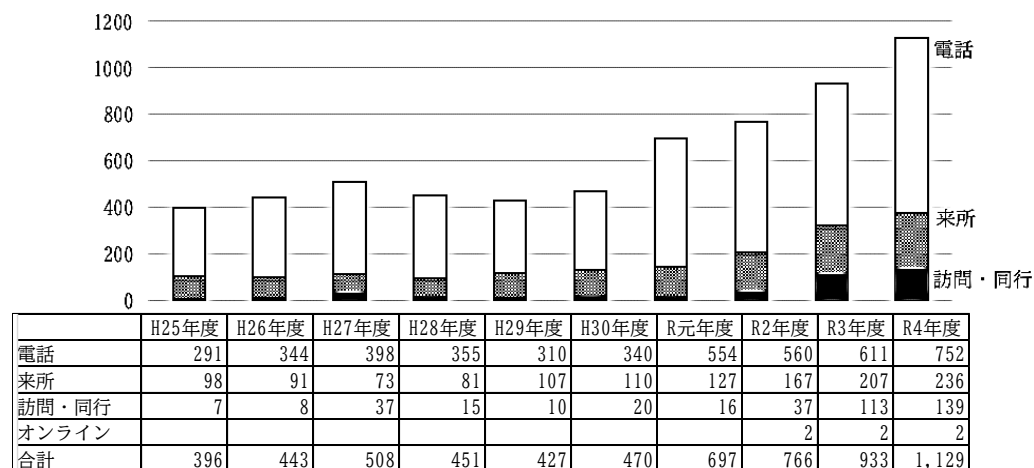
(平成 25 年 4 月～令和 5 年 3 月)

1 相談件数の推移（電話、来所、訪問・同行、オンライン別）

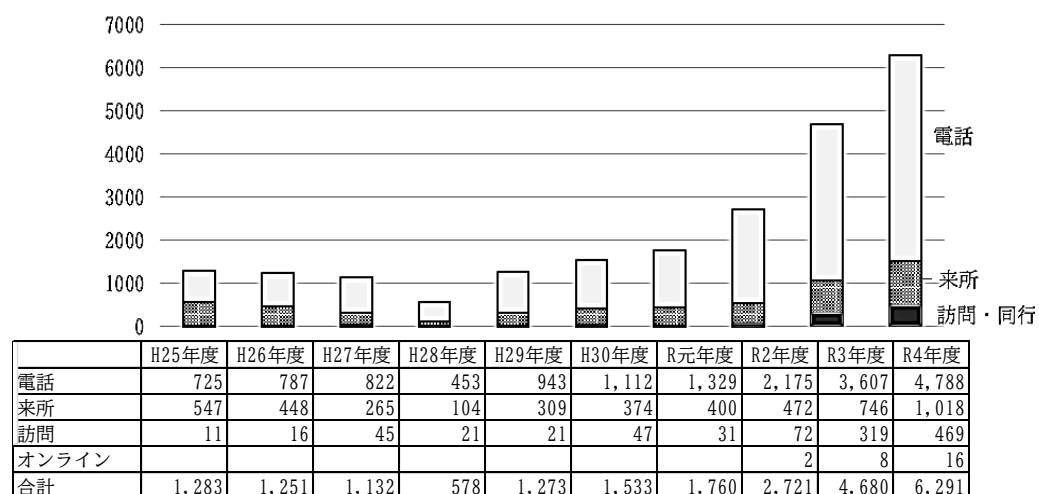
平成 22 年 6 月に福岡県ひきこもり地域支援センターを設置して以降、毎年の相談実件数は 400～500 件前後で推移していたが、令和 2 年 7 月に筑豊・筑後サテライトオフィスを開設して以降、年々増加している。相談実件数は 10 年間で約 3 倍、相談延件数は、10 年間で約 5 倍となった。

オンライン相談は、来所相談をしたことがある方を対象として、令和 2 年 11 月から希望者に実施している。

(1) 相談実件数の推移



(2) 相談延件数の推移



2 居住地別の相談状況（実件数）

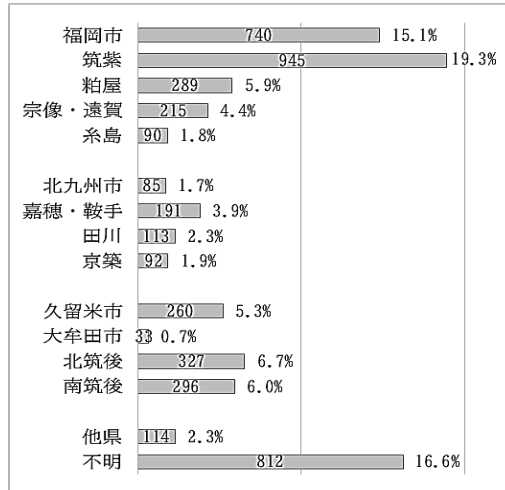
令和2年度に筑豊・筑後サテライトオフィスを開設して以降、福岡地域以外の相談件数が増加している。

(1) 地域別相談実件数

（割合は、小数点以下第二位を四捨五入しているため、合計は必ずしも100%とならない）

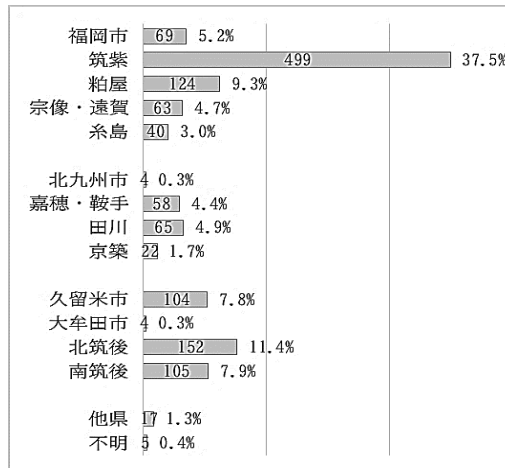
・電話相談

地域	市町村	件数	割合
福岡地域	福岡市	2,279	49.5%
	筑紫		
	粕屋		
	宗像・遠賀		
	糸島		
筑豊地域	北九州市	481	10.5%
	嘉穂・鞍手		
	田川		
	京築		
筑後地域	久留米市	916	19.9%
	大牟田市		
	北筑後		
	南筑後		
他県・不明	他県	926	20.1%
	不明		
合計		4,602	



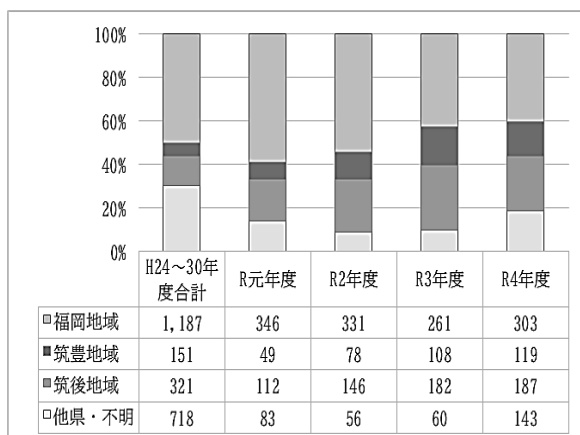
・来所相談

地域	市町村	件数	割合
福岡地域	福岡市	795	59.7%
	筑紫		
	粕屋		
	宗像・遠賀		
	糸島		
筑豊地域	北九州市	149	11.2%
	嘉穂・鞍手		
	田川		
	京築		
筑後地域	久留米市	365	27.4%
	大牟田市		
	北筑後		
	南筑後		
他県・不明	他県	22	1.7%
	不明		
合計		1,331	

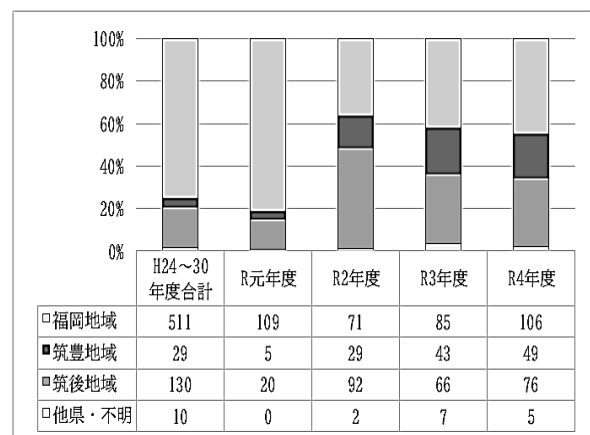


(2) 地域別年次推移（実件数）

・電話相談



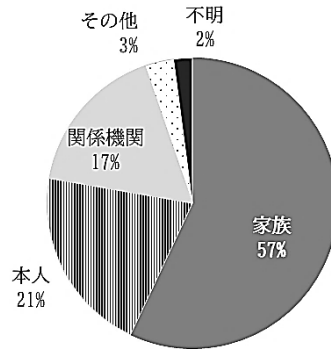
・来所相談



3 相談者別の推移（実件数）

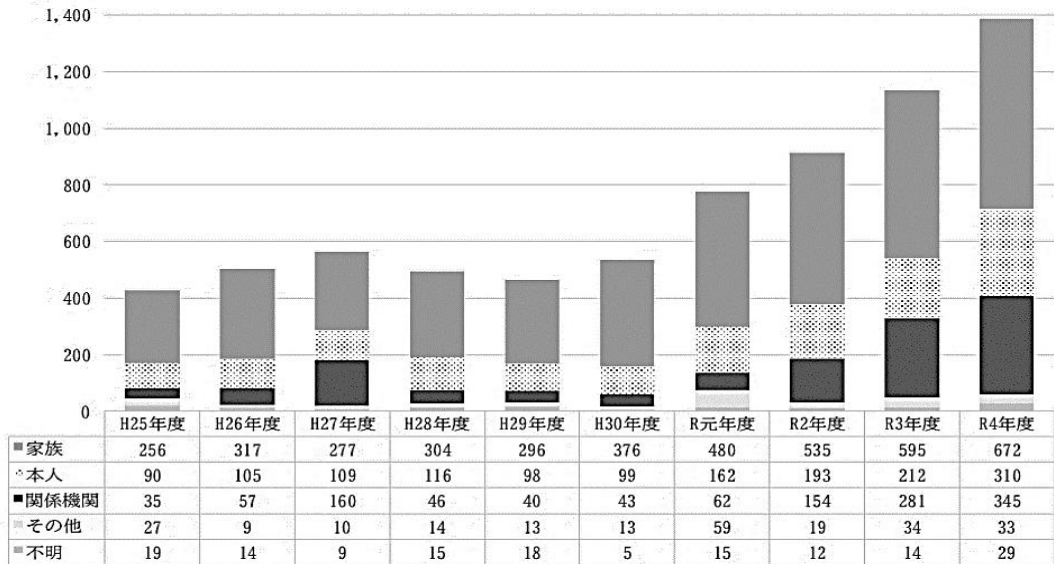
（1）相談者の割合（小数点以下第一を四捨五入しているため、合計は必ずしも 100%とならない）

相談者別にみると、家族からの相談が半数以上を占めており、本人からは 2 割程度である。



（2）相談者別相談件数の推移（実件数）

令和 2 年度以降、関係機関からの相談が増加している。

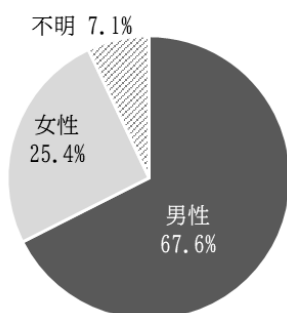


4 ひきこもり当事者の性別・年代別状況（実件数）

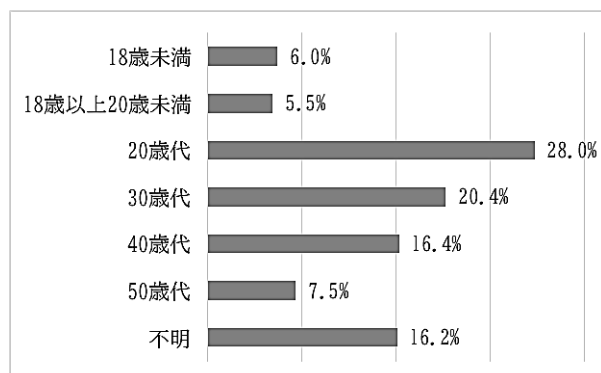
ひきこもり当事者は、男性が 7 割近くを占める。年代別にみると 20 歳代が約 3 割、30 歳代が約 2 割の順に多く、40 代以上は約 2 割となっている。

（小数点以下第二位を四捨五入しているため、合計は必ずしも 100%とならない）

（1）当事者の性別



（2）当事者の年代

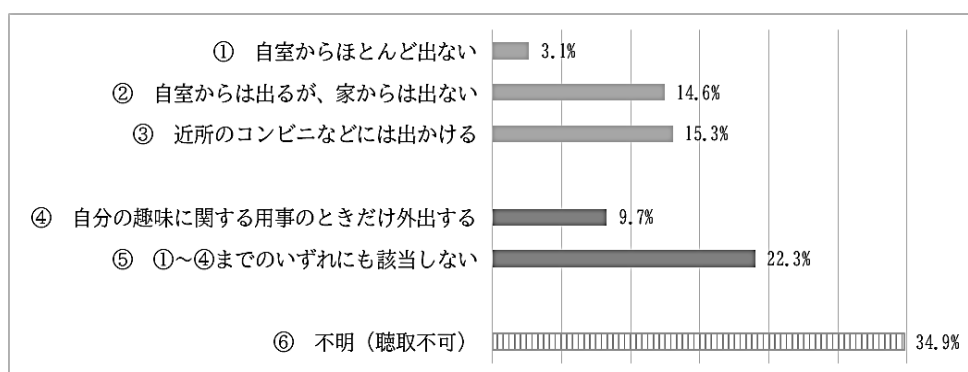


5 ひきこもりの範囲（実件数）

ひきこもりの範囲別では、「近所のコンビニなどには出かける」15.3%、「自室からは出るが、家からは出ない」15.3%、「自分の趣味に関する用事の時だけ外出する」9.7%、「自室からほとんど出ない」3.1%となっている。

（小数点以下第二位を四捨五入しているため、合計は必ずしも100%とならない）

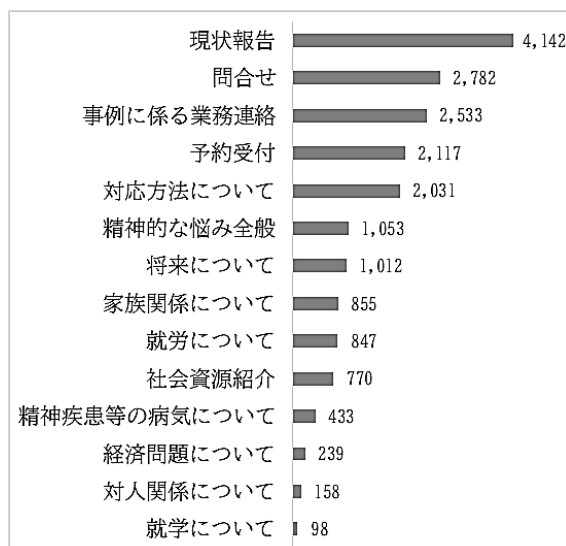
	割合	実数
① 自室からほとんど出ない	狭義のひきこもり 33.0%	265
② 自室からは出るが、家からは出ない		1,247
③ 近所のコンビニなどには出かける		1,307
④ 自分の趣味に関する用事の時だけ外出する	準ひきこもり	827
⑤ ①～④までのいずれにも該当しない	32.0%	1,905
⑥ 不明（聴取不可）	34.9%	2,982



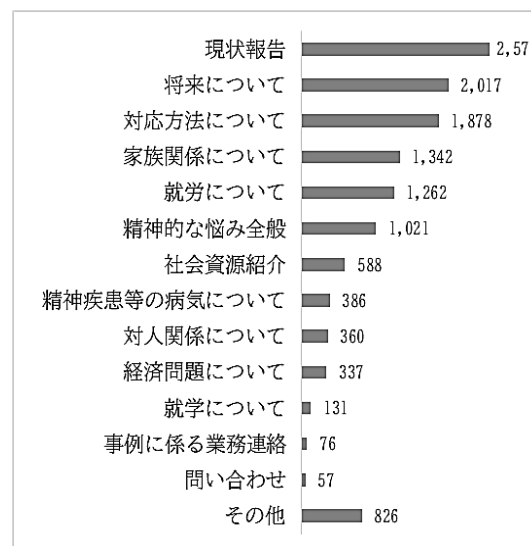
6 相談内容（延件数／複数回答可）

相談内容は、継続相談による「現状報告」が最多となっている。相談の趣旨としては、電話相談では「対応方法について」、「精神的な悩み全般」、「将来について」の順となっている。一方、来所相談では「将来について」、「対応方法について」、「家族関係について」の順となっている。

（1）電話相談の内容



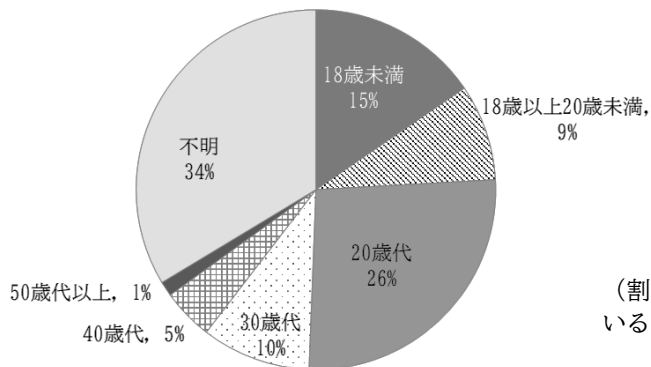
（2）来所相談の内容



7 ひきこもりを始めた年齢・期間・きっかけ（実件数）

（1）ひきこもりを始めた年齢

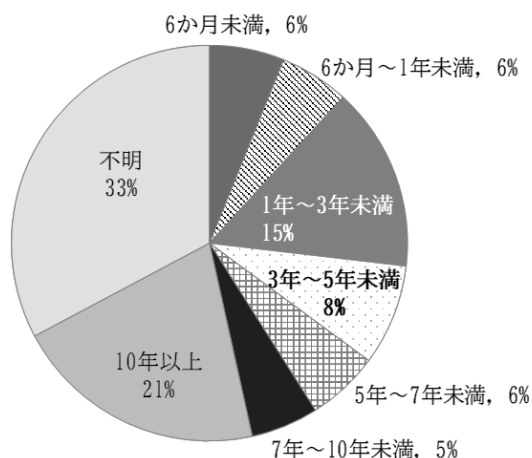
ひきこもりを始めた年齢は、20歳代（26%）、18歳未満（15%）の順に多い。



（割合は、小数点以下第一位を四捨五入しているため、合計は必ずしも100%とならない）

（2）ひきこもっている期間

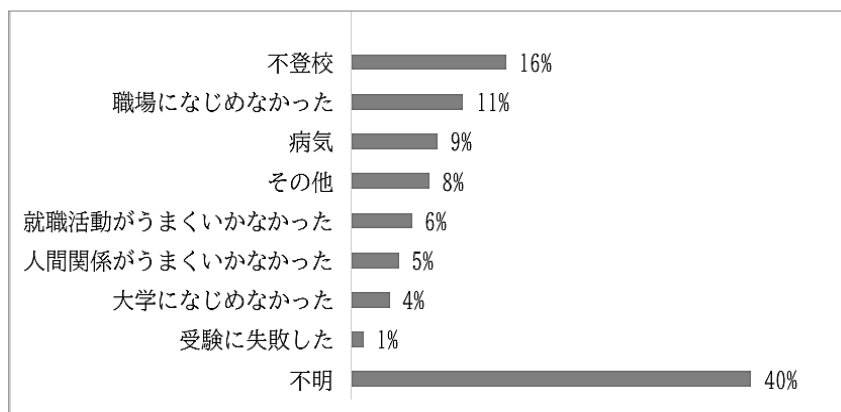
ひきこもりの期間は、10年以上が2割を占める。次いで、1～3年（15%）、3～5年（8%）となっている。



（割合は、小数点以下第一位を四捨五入しているため、合計は必ずしも100%とならない）

（3）ひきこもりのきっかけ

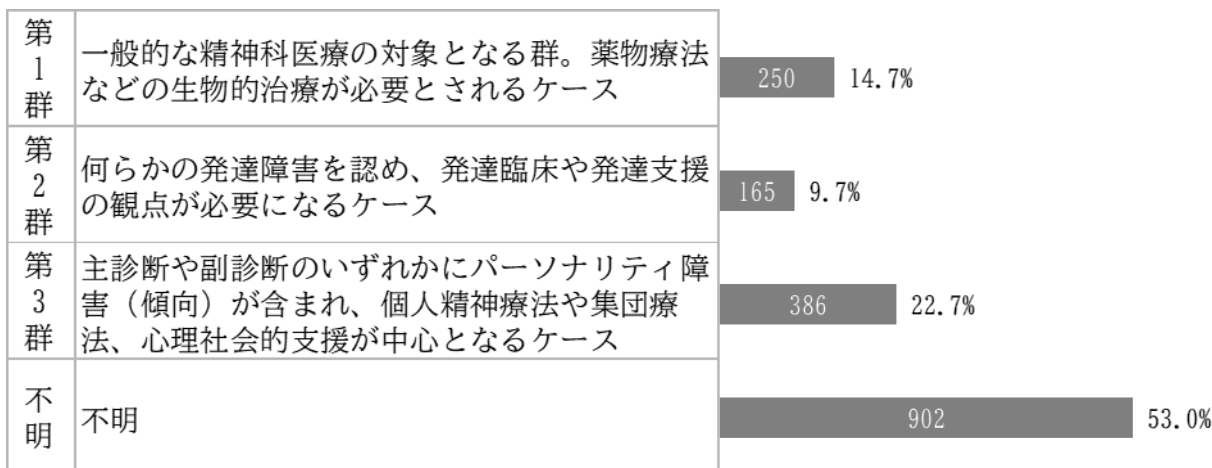
ひきこもりのきっかけは、不登校（16%）、職場になじめなかった（11%）、病気（9%）の順となっている。（小数点以下第一位を四捨五入しているため、合計は必ずしも100%とならない）



8 援助方針に基づく分類と診断名（実件数）

支援を方向付けるための分類（診断と支援方針に基づいた分類「ひきこもりの評価・支援に関するガイドライン」による）でみると、パーソナリティ障害による精神療法的アプローチや社会的支援が必要になるケース（第3群）が22.7%、一般的な精神科医療の対象となるケース（第1群）が14.7%、発達障害の特性に応じた支援が中心となるケース（第2群）が9.7%となっている。

（小数点以下第二位を四捨五入しているため、合計は必ずしも100%とまらない）



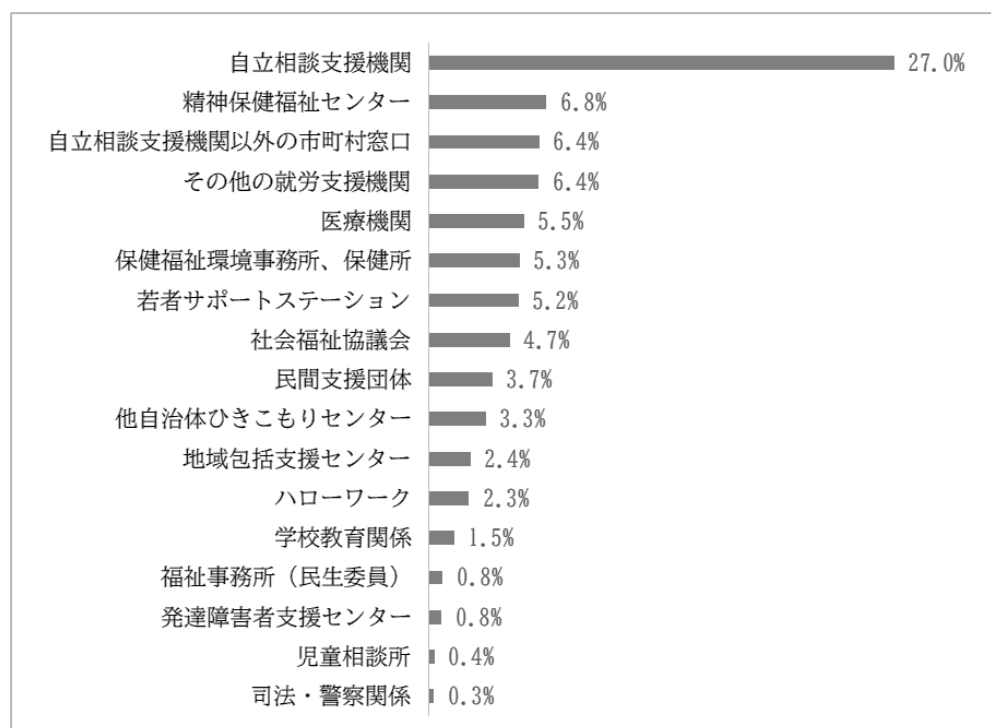
9 連携先及び紹介機関

令和2年度から機関の区分変更をしているため、令和2年度～令和4年度の実績を掲載している。

令和2年度～令和4年度で、連携や紹介を行った機関は、自立支援機関（27.0%）が最も多く、次いで精神保健福祉センター（6.8%）が多い。

<令和2年度～令和4年度>

（小数点以下第二位を四捨五入しているため、合計は必ずしも100%とまらない）



資料3 各事業のチラシ

ひきこもりで 悩んでいませんか？

働きたいけど
仕事ができる自信がない

人と関わるのが怖くて
外に出られない

親がいなくなったあと
ちゃんと生きていけるのか…

経済的に心配なので
なんとか働いてほしい

就職がうまくいなくて
ずっとひきこもっている

ひきこもりの状態はひとりひとり違います。

ご本人やご家族だけで問題を解決することが困難な場合も多いです。

ひとりで悩まず、ぜひご相談ください。

●開設時間：月曜日～金曜日（祝日及び年末年始を除く）9：00～17：00

●相談対応：電話相談、来所相談、オンライン相談、訪問支援

（来所相談は事前にご連絡ください）

●支援内容：相談・助言、社会参加への支援、就職・就学のための情報提供等

●対象者：福岡県にお住まいの方やその家族、関係機関

福岡県ひきこもり地域支援センター

春日市原町3丁目1-7
（福岡県精神保健福祉センター内）

☎092-582-7530

【アクセス】JR春日駅から 徒歩4分
西鉄春日原駅から 徒歩12分



筑後サテライトオフィス

久留米市長門石3丁目10-34
ニューグリーンビル1階

☎0942-37-2280

【アクセス】JR久留米駅から バス8分



筑豊サテライトオフィス

田川市猪国2559
（いいかね Palette）

☎0947-45-1155

【アクセス】JR田川後藤寺駅から バス10分



サテライトオフィスは社会福祉法人グリーンコープが受託しています

センターでの活動

家族のつどい

～ご家族が学び、語り、交流する場です～

- ・対象者：県内に居住するひきこもり状態にある方のご家族
- ・日時：月1回 第3金曜日 14時～16時
- ・場所：福岡県精神保健福祉センター

フリースペース

～家庭以外で安心して過ごせる場所を提供しています～

- ・対象者：県内に居住するひきこもり状態にある方
- ・日時：月2回 第2・4水曜日 14時～16時
- ・場所：福岡県精神保健福祉センター
（フリースペース）

※初めて参加される方は、事前に面接をさせていただきます。まずはセンターにお問合せください。

福岡県はひきこもり状態にある就職氷河期世代を支援しています。



令和4年度 ひきこもり家族のつどいのご案内

～ひとりで悩んでいませんか？～

福岡県ひきこもり地域支援センターでは、ひきこもり状態にある方のご家族を対象に家族のつどいを開催します。ひきこもりについて正しく理解したり、言葉かけの工夫などを学んだりする時間と、参加者同士の交流の時間を用意しています。お気軽にご参加ください。

- 対象者○ 県内に居住するひきこもり状態にある方のご家族（20名程度）
 ○日 時○ 月1回 年間全12回
 毎月第3金曜日 14:00～16:00
 ○場 所○ 福岡県精神保健福祉センター 研修室又はフリースペース室
 ※筑後サテライト・筑豊サテライトにて、オンライン視聴参加が可能な回もあります。

日	内 容
R4年4月15日	1年間の計画説明・オンライン面談の体験会
5月20日	講話：ひきこもりの基礎知識
6月17日	社会資源の紹介①
7月15日	医師講話：ひきこもりの症状と対応
8月19日	ひきこもり対応のヒント（1）
9月16日	社会資源の紹介②
10月21日	外部講師による講話
11月18日	ひきこもり対応のヒント（2）
12月16日	当事者からのメッセージ
R5年1月20日	ひきこもり対応のヒント（3）
2月26日※	講演会「ひきこもり・8050問題講演会～「今」と「親亡き後」に備えて～」
3月17日	1年間のまとめ・懇親会

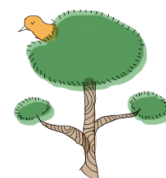
参加者からの感想

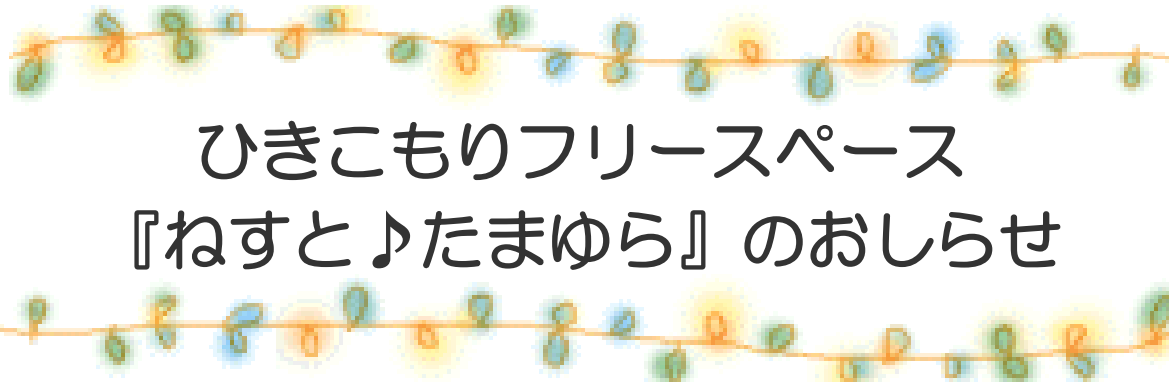
「参加することで、気持ちが楽になった。」「考え方の参考になった。」「ひきこもり本人を理解する方法が学べた。」「サテライトにてオンライン視聴参加ができて良かった。」

※2月の開催について

日時・場所を変更しています。第3金曜日（2月17日）は実施しません。

- ・日時：2月26日（日）13:30～16:30
- ・場所：クローバープラザ（春日市）5階セミナールーム
- ・事前申込みが必要です。申込みが定員に達し次第、締め切ります。（定員100名）
（詳しくはお問合せください）





ひきこもりフリースペース 『ねすと♪たまゆら』のおしらせ

家から一步踏み出して、誰かと一緒に時間を過ごしてみませんか？



『ねすと♪たまゆら』は、参加されている方と一緒に考えた
フリースペースの名前です。



「ねすと」には、いこいの場、「たまゆら」には、ほんのしばらくという意味があります。
“すこしの間、安らいで過ごせる場所になってほしい”という思いで名づけました。



ぜひ一度、参加されてみませんか？
見学のみも可能です。ご連絡お待ちしております。



開催日

毎月2回の開催です。詳細は、裏面開催日程をご参照ください。

午後2時から午後4時（この間なら、いつ来られても、いつ帰られても自由です）

ねすと♪たまゆらに
お茶を飲みに来てね

無理せずあなたのペースを
大事にしてね♪

無理して話さなくても
大丈夫！



ご利用案内

【対象者】福岡県にお住まいのひきこもり状態にあるご本人

【場 所】福岡県精神保健福祉センター

〒816-0804 福岡県春日市原町3丁目1-7 南側2階

【費用】無料

【参加申込み】参加ご希望の方には、事前に個別でお話をうかがいます。
まずは下記の専用電話にご連絡ください。

【申込先】福岡県ひきこもり地域支援センター（福岡県精神保健福祉センター内）
TEL092-582-7530



令和4年度 フリースペース開催日程

R4年	4月	13	9月	14	R5年	1月	11
		27		28			25
	5月	11	10月	12		2月	8
		25		26			22
	6月	8	11月	9		3月	8
		22		24(木)			22
	7月	13	12月	14		/	
		27		28			
	8月	10	/				
		24					

※月2回、第2と第4水曜日の開催です。
 ※R4年11月は23日が祝日のため、24日(木曜日)に開催します。

ひきこもり状態にあるご本人・ご家族のための

みんなのつとい



本人・家族が共に楽しめる活動に参加してみませんか？
家族のみ、本人のみの参加もできます。

- 対象： ひきこもり状態にあるご本人・ご家族
内容： 皮細工(小物作成) 作品は持ち帰ることができます。
日時： 10月6日(木)14時～15時30分
場所： 福岡県精神保健福祉センター
福岡県春日市原町3丁目1-7 南側2階
費用： 無料
申込： 事前に電話でお申し込みください。
電話番号 092-582-7530



ひきこもり状態にあるご本人・ご家族のための

みんなのつとい



本人・家族が共に楽しめる活動に参加してみませんか？
家族のみ、本人のみの参加もできます。

- 対象： ひきこもり状態にあるご本人・ご家族
内容： やさしいヨガと茶話会
日時： 令和5年2月2日(木)14時～15時30分
場所： 福岡県精神保健福祉センター フリースペース
福岡県春日市原町3丁目1-7 南側2階
費用： 無料
申込： 事前に電話でお申し込みください。
電話番号 092-582-7530



※運動できる服装でお越しください。

福岡県ひきこもり対策推進事業報告書

発行日 令和5年6月

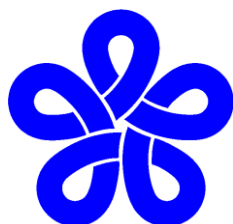
編集 福岡県ひきこもり地域支援センター
福岡県精神保健福祉センター

連絡先 〒816-0804
福岡県春日市原町3丁目1-7 南側2F
福岡県ひきこもり地域支援センター
(福岡県精神保健福祉センター内)
TEL 092-582-7510 FAX 092-582-7505

H P <https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/houkokur4.html>



表紙(切り絵): 相談者からの提供作品



福岡県行政資料	
分類番号	所属コード
GD	4404407
登録年度	登録番号
05	0001